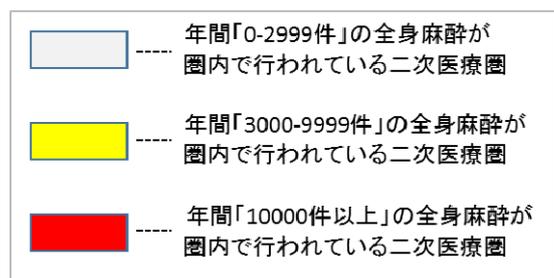
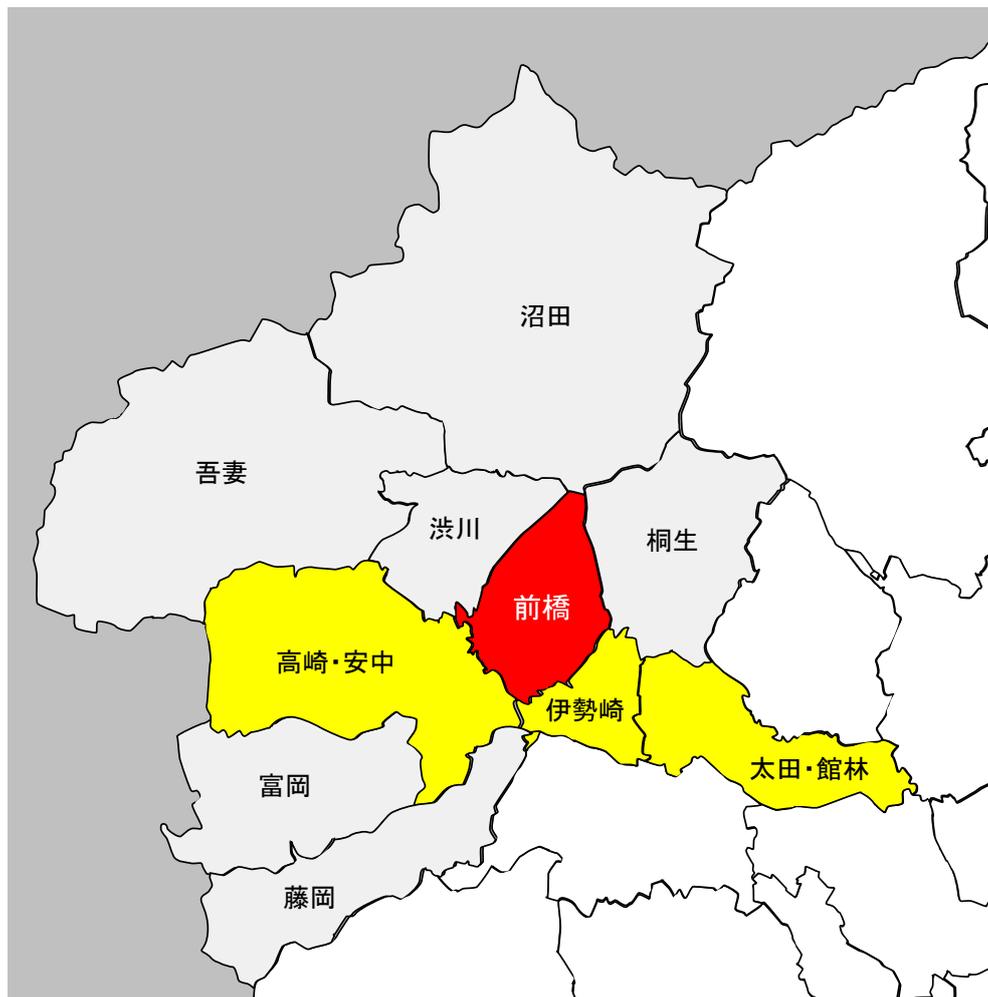


10. 群馬県



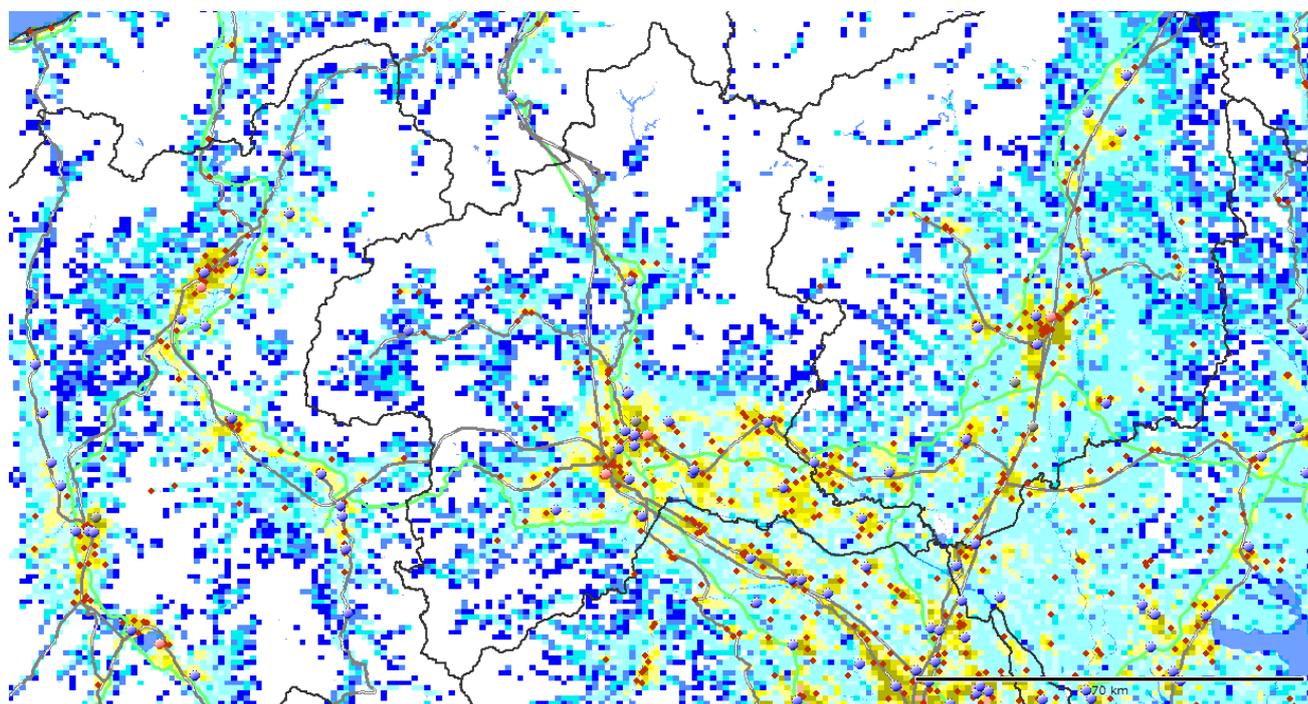
10. 群馬県

目次

群馬県.....	10 - 3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料.....	10 - 7
1. 前橋医療圏.....	10 - 19
2. 高崎・安中医療圏.....	10 - 23
3. 渋川医療圏.....	10 - 27
4. 藤岡医療圏.....	10 - 31
5. 富岡医療圏.....	10 - 35
6. 吾妻医療圏.....	10 - 39
7. 沼田医療圏.....	10 - 43
8. 伊勢崎医療圏.....	10 - 47
9. 桐生医療圏.....	10 - 51
10. 太田・館林医療圏.....	10 - 55

10. 群馬県

人口分布¹ (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



¹ 群馬県を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

10. 群馬県

(群馬県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 群馬県は、総人口約 1971 千人(2015 年推計)、面積 6362 km²、人口密度は 310 人/km²である。

***人口の将来予測：** 群馬県の総人口は 2025 年に 1858 千人へと減少し(2015 年比-6%)、2040 年に 1630 千人へと減少する(2025 年比-12%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 262 千人が、2025 年にかけて 344 千人へと増加し(2015 年比+31%)、2040 年には 345 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 群馬県の一人当たり医療費(国保)は 287 千円(偏差値 44)、介護給付費は 253 千円(偏差値 51)であり、医療費は低い、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 群馬県の一人当たり急性期医療密度指数²は 0.91、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.9 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 49(病院医師数 48、診療所医師数 50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 51 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 51 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 49 と全国平均レベルである。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 51 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 51 と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 50 で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 50 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 群馬県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、27354 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 17359 床(偏差値 56)、高齢者住宅等が 9995 床(偏差値 51)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、22403 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 57)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 54、特別養護老人ホーム 57、介護療養型医療施設 46、有料老人ホーム 47、軽費ホーム 45、グループホーム 50、サ高住 58 である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 50 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値 50 と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、2959 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 46)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

²その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

【医療と介護の需要予測】

*病床機能報告制度による病床機能別病床数と2025年必要病床数(推計)³

①合計病床数： 病床機能報告制度による2014年の合計病床数は18163床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は17500床であり、その差は-663床(-4%)である。

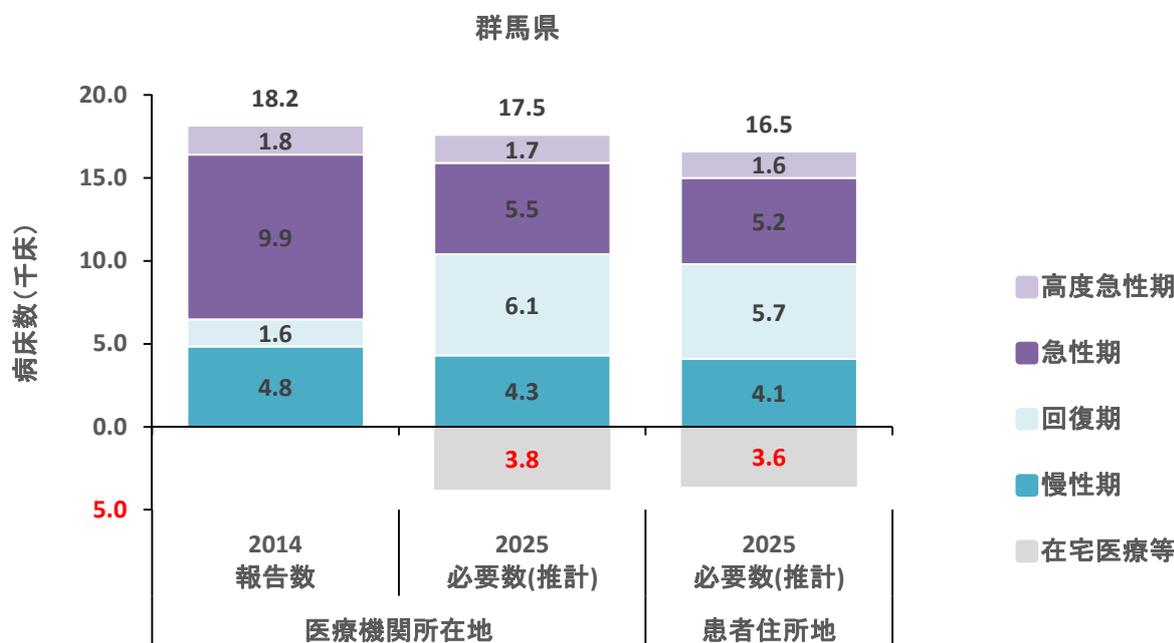
②高度急性期病床数： 高度急性期病床の報告は1767床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は1700床であり、その差は-67床(-4%)である。

③急性期病床数： 急性期病床の報告は9920床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は5500床であり、その差は-4420床(-45%)である。

④回復期病床数： 回復期病床の報告は1639床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は6100床であり、その差は+4461床(+272%)である。

⑤慢性期病床数： 慢性期病床の報告は4837床、2025年の必要病床数(推計)(医療機関所在地)は4300床であり、その差は-537床(-11%)である。

⑥在宅医療等： 2025年の追加対応患者数(推計)(医療機関所在地)は3800人である。



※二次医療圏別必要病床数(推計)は公表された時点で資料編に追加予定

*介護の2040年の需要予測： 現在の介護充足度指数⁴は+7%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-22%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

³必要病床数(推計)は、都道府県については、医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会第1次報告の推計結果。

医療機関所在地ベース：患者の流出入が現状のまま継続するものとして、一定の仮定を置いて推計。患者住所地ベース：患者の流出入がなく、入院が必要な全ての患者は住所地の二次医療圏の医療機関の病床に入院するものとして、一定の仮定を置いて推計。

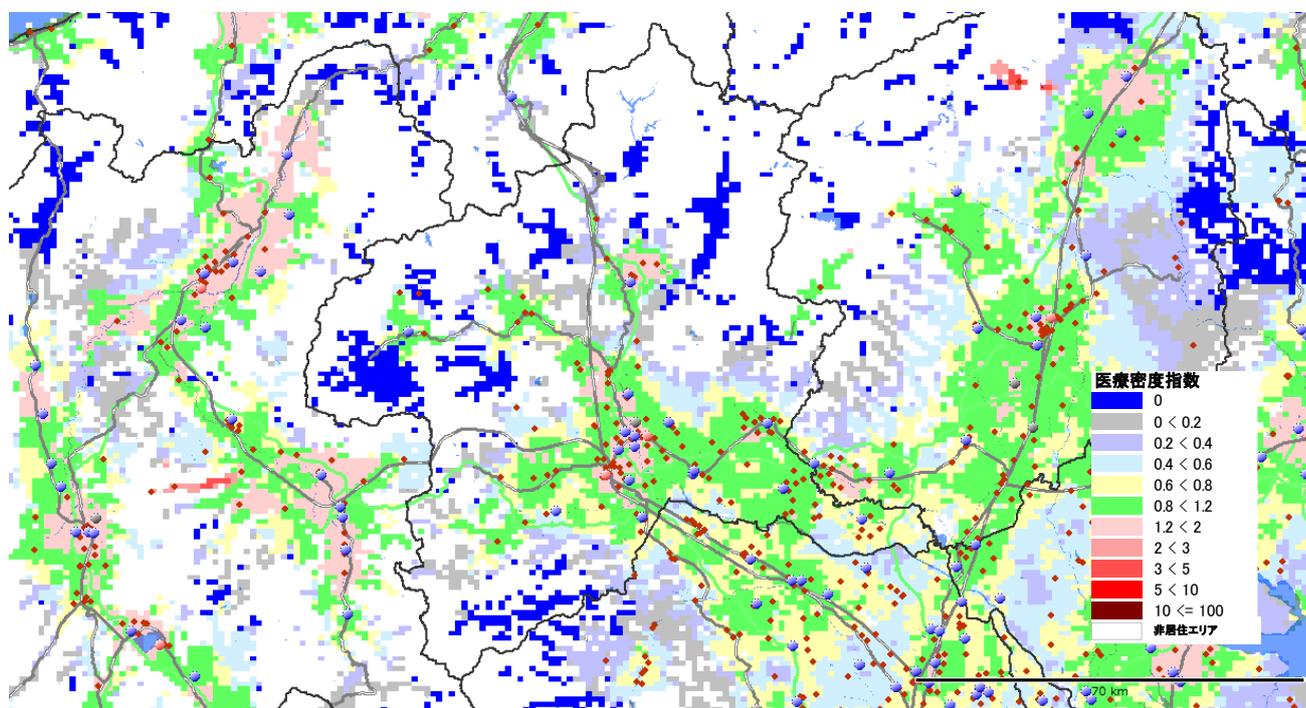
合計病床数には無回答分が含まれているため、合計病床数と各機能別病床数の合計値は合致しない。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

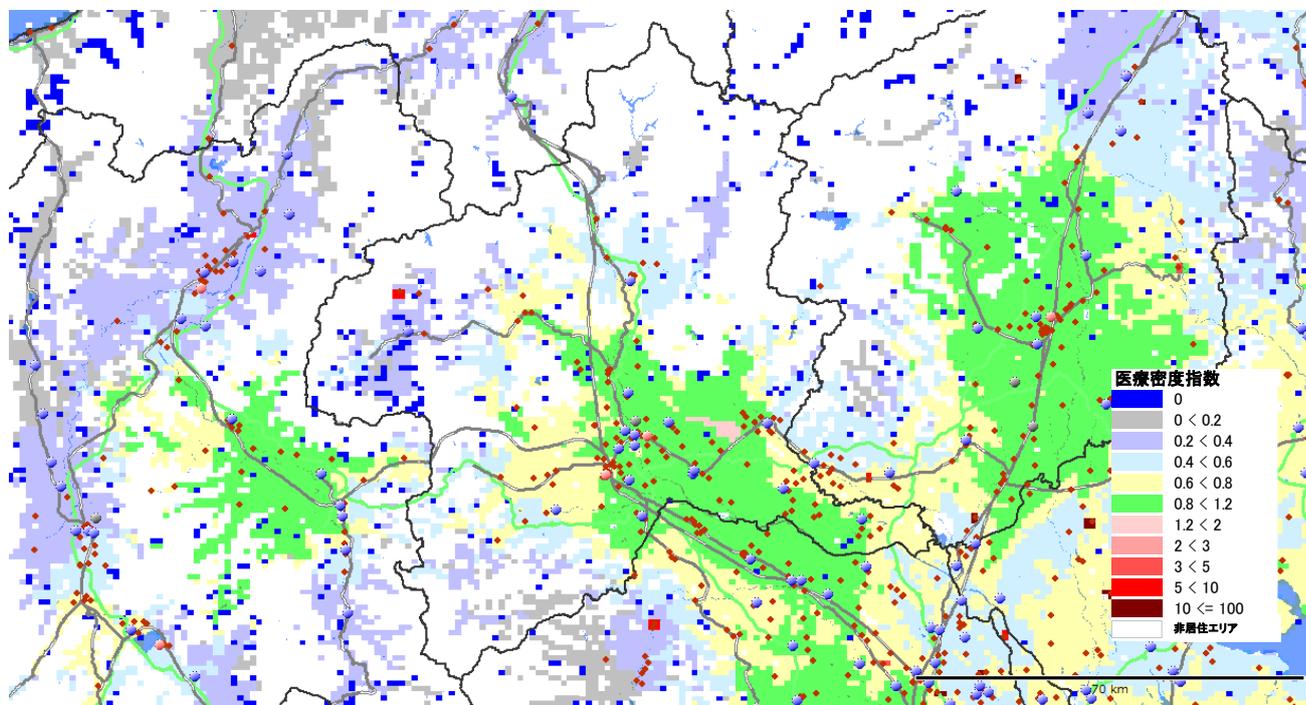
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料¹

資_図表 10-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
群馬県	1,971	20位	6,362	21位	309.8		28%	1,858	1,630	262	344	345	-6%	-12%	31%	0%
前橋	336	17%	312	5%	1,076.8	地方都市型	28%	318	280	46	60	62	-5%	-12%	30%	3%
高崎・安中	430	22%	736	12%	584.8	地方都市型	27%	414	374	57	77	77	-4%	-10%	35%	0%
渋川	114	6%	289	5%	396.0	地方都市型	29%	106	91	16	21	21	-7%	-14%	31%	0%
藤岡	69	4%	477	7%	145.5	過疎地域型	30%	64	53	10	13	13	-7%	-17%	30%	0%
富岡	73	4%	489	8%	149.5	過疎地域型	33%	65	52	13	15	15	-11%	-20%	15%	0%
吾妻	57	3%	1,278	20%	44.6	過疎地域型	35%	49	38	11	12	12	-14%	-22%	9%	0%
沼田	84	4%	1,766	28%	47.6	過疎地域型	32%	74	60	15	16	16	-12%	-19%	7%	0%
伊勢崎	245	12%	165	3%	1,486.2	地方都市型	23%	240	223	27	37	40	-2%	-7%	37%	8%
桐生	166	8%	483	8%	343.6	地方都市型	31%	149	121	25	31	28	-10%	-19%	24%	-10%
太田・館林	396	20%	369	6%	1,073.8	地方都市型	25%	379	338	43	63	62	-4%	-11%	47%	-2%

出典 <人口、75歳以上人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
<面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年

資_図表 10-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)		
			2015年	2025年	2040年
全国	1.00	1.00	0.0%	-32.3%	-32.8%
群馬県	0.91	0.90	7.2%	-22.0%	-22.5%
前橋	1.04	0.78	-9.5%	-44.1%	-48.6%
高崎・安中	1.03	0.87	-1.3%	-36.5%	-38.2%
渋川	1.02	0.53	-2.0%	-30.0%	-34.2%
藤岡	0.76	0.66	3.5%	-22.9%	-20.4%
富岡	0.63	1.02	16.3%	3.4%	5.9%
吾妻	0.60	2.13	-5.9%	-15.6%	-10.0%
沼田	0.81	1.64	20.0%	12.2%	12.1%
伊勢崎	0.81	0.74	-8.1%	-49.0%	-63.7%
桐生	0.91	1.16	4.3%	-20.2%	-6.5%
太田・館林	0.84	0.80	16.3%	-23.1%	-21.4%

出典 <一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均、0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。
<75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

¹ 日医総研 WP no.323 「地域の医療提供体制の現状と将来・都道府県別・二次医療圏別データ集(2014年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

10. 群馬県

資_図表 10-3 医療費、介護給付費²

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	310	(42)	250	(37)
群馬県	287	44	253	51
前橋	297	47	246	49
高崎・安中	304	49	260	53
渋川	305	49	271	56
藤岡	364	63	252	50
富岡	344	58	255	51
吾妻	292	46	223	43
沼田	276	42	269	55
伊勢崎	272	41	252	51
桐生	296	47	273	56
太田・館林	277	42	234	46
出典	<一人あたり医療費>平成24年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成25年度介護保険事業状況報告(年報) 平成25年度累計(平成25年3月サービス分から平成26年2月サービス分まで)			

資_図表 10-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,540		6.7	(4.2)	100,528		79	(19.6)
群馬県	131	1.5%	6.6	50	1,555	1.5%	79	50
前橋	21	16%	6.3	49	345	22%	103	62
高崎・安中	32	24%	7.4	52	374	24%	87	54
渋川	11	8%	9.6	57	78	5%	68	44
藤岡	5	4%	7.2	51	50	3%	72	46
富岡	4	3%	5.5	47	60	4%	82	51
吾妻	9	7%	15.8	72	34	2%	60	40
沼田	7	5%	8.3	54	59	4%	70	45
伊勢崎	11	8%	4.5	45	166	11%	68	44
桐生	12	9%	7.2	51	136	9%	82	51
太田・館林	19	15%	4.8	45	253	16%	64	42
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

²複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

資_図表 10-5 診療所数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数				有床 診療所数											
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差										
全国	100,528		79	(19.6)																
群馬県	1,555	1.5%	79	50	1,432	1.6%	73	50	123	1.3%	6.2	48								
前橋	345	22%	103	62	320	22%	95	62	25	20%	7.4	50								
高崎・安中	374	24%	87	54	337	24%	78	53	37	30%	8.6	52								
渋川	78	5%	68	44	71	5%	62	45	7	6%	6.1	48								
藤岡	50	3%	72	46	44	3%	63	45	6	5%	8.7	52								
富岡	60	4%	82	51	57	4%	78	53	3	2%	4.1	45								
吾妻	34	2%	60	40	30	2%	53	40	4	3%	7.0	50								
沼田	59	4%	70	45	55	4%	65	46	4	3%	4.8	46								
伊勢崎	166	11%	68	44	151	11%	62	44	15	12%	6.1	48								
桐生	136	9%	82	51	126	9%	76	52	10	8%	6.0	48								
太田・館林	253	16%	64	42	241	17%	61	44	12	10%	3.0	44								
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月											

資_図表 10-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数				病院+ 診療所 病床数											
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差										
全国	1,573,772		1,243	(510)																
群馬県	24,719	1.6%	1,254	50	1,576	1.3%	80	49	26,295	1.6%	1,334	50								
前橋	4,538	18%	1,352	52	328	21%	98	50	4,866	19%	1,450	52								
高崎・安中	4,524	18%	1,051	46	485	31%	113	52	5,009	19%	1,164	47								
渋川	2,271	9%	1,985	65	65	4%	57	46	2,336	9%	2,042	62								
藤岡	898	4%	1,295	51	96	6%	138	54	994	4%	1,433	52								
富岡	1,213	5%	1,661	58	30	2%	41	45	1,243	5%	1,702	56								
吾妻	1,505	6%	2,641	77	59	4%	104	51	1,564	6%	2,744	74								
沼田	1,019	4%	1,212	49	68	4%	81	49	1,087	4%	1,293	49								
伊勢崎	2,731	11%	1,113	47	182	12%	74	48	2,913	11%	1,187	47								
桐生	2,260	9%	1,362	52	121	8%	73	48	2,381	9%	1,435	52								
太田・館林	3,760	15%	949	44	142	9%	36	45	3,902	15%	985	44								
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計											

10. 群馬県

図表 10-7 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	897,380		708	(232)	328,195		259	(213)	339,780		268	(219)
群馬県	14,593	1.6%	740	51	4,823	1.5%	245	49	5,186	1.5%	263	50
前橋	3,136	21%	935	60	402	8%	120	43	983	19%	293	51
高崎・安中	2,603	18%	605	46	1,023	21%	238	49	882	17%	205	47
渋川	1,089	7%	952	60	155	3%	135	44	973	19%	851	77
藤岡	703	5%	1,014	63	191	4%	275	51	0	0%	0	38
富岡	545	4%	746	52	304	6%	416	57	360	7%	493	60
吾妻	784	5%	1,376	79	494	10%	867	78	223	4%	391	56
沼田	729	5%	867	57	286	6%	340	54	0	0%	0	38
伊勢崎	1,446	10%	589	45	472	10%	192	47	809	16%	330	53
桐生	1,251	9%	754	52	639	13%	385	56	366	7%	221	48
太田・館林	2,307	16%	582	45	857	18%	216	48	590	11%	149	45
出典	平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月				平成25年医療施設調査 厚生労働省 平成25年10月			

資_図表 10-8 回復期リハビリ病棟病床数

二次医療圏	回復期病床				地域包括ケア病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	74,508		59	(46)	21,119		36	(44)
群馬県	1,273	1.7%	65	51	422	2.0%	21	47
前橋	132	10%	39	46	57	14%	17	46
高崎・安中	303	24%	70	53	85	20%	20	46
渋川	43	3%	38	45	8	2%	7	44
藤岡	55	4%	79	54	52	12%	75	59
富岡	57	4%	78	54	0	0%	0	42
吾妻	156	12%	274	96	16	4%	28	48
沼田	50	4%	59	50	84	20%	100	64
伊勢崎	190	15%	77	54	0	0%	0	42
桐生	106	8%	64	51	60	14%	36	50
太田・館林	181	14%	46	47	60	14%	15	45
出典	地方厚生局データを活用した全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会の独自調査 平成27年3月				地方厚生局データを活用した地域包括ケア病棟協会の独自調査 平成27年5月			

資_図表 10-9 全身麻酔件数、分娩件数（年間）

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	2,577,228		2,035	(946)	1,062,024		838	(291)
群馬県	37,356	1.4%	1,895	49	16,596	1.6%	842	50
前橋	15,300	41%	4,559	77	4,284	26%	1,277	65
高崎・安中	3,660	10%	851	37	3,984	24%	926	53
渋川	1,356	4%	1,185	41	732	4%	640	43
藤岡	1,500	4%	2,163	51	528	3%	761	47
富岡	1,512	4%	2,071	50	696	4%	953	54
吾妻	264	1%	463	33	0	0%	0	21
沼田	1,044	3%	1,241	42	948	6%	1,127	60
伊勢崎	3,672	10%	1,496	44	2,112	13%	861	51
桐生	1,920	5%	1,157	41	1,272	8%	767	48
太田・館林	7,128	19%	1,799	48	2,040	12%	515	39
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 10-10 医師数（総数、病院医師数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	328,427		259	(89)	206,659		163	(65)	121,769		96	(30)
群馬県	4,859	1.5%	247	49	2,983	1.4%	151	48	1,876	1.5%	95	50
前橋	1,476	30%	440	70	1,032	35%	308	72	443	24%	132	62
高崎・安中	953	20%	221	46	469	16%	109	42	484	26%	113	55
渋川	270	6%	236	47	191	6%	167	51	79	4%	69	41
藤岡	178	4%	256	50	112	4%	161	50	66	4%	95	50
富岡	185	4%	253	49	120	4%	164	50	65	3%	89	48
吾妻	113	2%	198	43	76	3%	134	45	37	2%	64	40
沼田	174	4%	207	44	113	4%	134	46	61	3%	73	42
伊勢崎	475	10%	194	43	273	9%	111	42	203	11%	83	46
桐生	374	8%	226	46	209	7%	126	44	165	9%	99	51
太田・館林	661	14%	167	40	389	13%	98	40	273	15%	69	41
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

10. 群馬県

資_図表 10-11 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,070,056		845	(286)	889,314		702	(241)	180,742		143	(74)
群馬県	17,219	1.6%	874	51	14,231	1.6%	722	51	2,988	1.7%	152	51
前橋	3,900	23%	1,162	61	3,342	23%	996	62	558	19%	166	53
高崎・安中	3,173	18%	738	46	2,449	17%	569	44	724	24%	168	53
渋川	1,255	7%	1,097	59	1,079	8%	943	60	176	6%	154	51
藤岡	701	4%	1,011	56	549	4%	792	54	152	5%	220	60
富岡	787	5%	1,077	58	629	4%	861	57	158	5%	216	60
吾妻	568	3%	997	55	519	4%	910	59	49	2%	87	42
沼田	711	4%	846	50	633	4%	752	52	79	3%	93	43
伊勢崎	2,047	12%	834	50	1,569	11%	639	47	478	16%	195	57
桐生	1,466	9%	884	51	1,289	9%	777	53	178	6%	107	45
太田・館林	2,611	15%	659	44	2,175	15%	549	44	436	15%	110	46
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

資_図表 10-12 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数				薬剤師数			
	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	111,708		88	(49)	280,052		221	(94)
群馬県	1,794	1.6%	91	51	3,454	1.2%	175	45
前橋	282	16%	84	49	780	23%	232	51
高崎・安中	381	21%	89	50	814	24%	189	47
渋川	80	4%	70	46	157	5%	137	41
藤岡	74	4%	107	54	135	4%	195	47
富岡	67	4%	92	51	117	3%	160	44
吾妻	147	8%	259	85	71	2%	125	40
沼田	119	7%	142	61	104	3%	124	40
伊勢崎	243	14%	99	52	350	10%	143	42
桐生	152	8%	91	51	289	8%	174	45
太田・館林	249	14%	63	45	637	18%	161	44
出典	平成25年病院報告 厚生労働省 平成25年10月				平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成24年12月			

資_図表 10-13 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,364		0.9	(0.5)	1,027		0.1	(0.1)
群馬県	225	1.6%	0.9	50	17	1.7%	0.1	50
前橋	74	33%	1.6	67	2	12%	0.0	47
高崎・安中	47	21%	0.8	49	7	41%	0.1	60
渋川	18	8%	1.1	55	0	0%	0	39
藤岡	10	4%	1.0	52	1	6%	0.1	56
富岡	7	3%	0.5	43	1	6%	0.1	52
吾妻	1	0%	0.1	33	2	12%	0.2	70
沼田	5	2%	0.3	38	2	12%	0.1	62
伊勢崎	21	9%	0.8	48	0	0%	0	39
桐生	14	6%	0.6	43	0	0%	0	39
太田・館林	28	12%	0.7	45	2	12%	0.0	47
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成26年11月			

資_図表 10-14 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,572,585		96	(16)	966,631		59	(13)	605,954		37	(14)
群馬県	27,354	1.7%	105	56	17,359	1.8%	66	56	9,995	1.6%	38	51
前橋	4,333	16%	95	50	2,679	15%	59	50	1,654	17%	36	50
高崎・安中	6,013	22%	106	56	3,460	20%	61	52	2,553	26%	45	56
渋川	1,632	6%	100	53	1,050	6%	65	55	582	6%	36	49
藤岡	1,132	4%	112	60	723	4%	71	60	409	4%	40	52
富岡	1,468	5%	113	61	1,063	6%	82	68	405	4%	31	46
吾妻	969	4%	87	45	673	4%	60	51	296	3%	27	43
沼田	1,717	6%	116	62	1,008	6%	68	57	709	7%	48	58
伊勢崎	2,674	10%	101	53	1,745	10%	66	55	929	9%	35	49
桐生	2,453	9%	98	52	1,845	11%	74	62	608	6%	24	41
太田・館林	4,963	18%	117	63	3,113	18%	73	61	1,850	19%	43	55
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

10. 群馬県

資_図表 10-15 老人保健施設（老健）定員数、特別養護老人ホーム（特養）定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設（老健）定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム （特養） 定員数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	357,540		22	(5.7)	539,475		33	(10.2)	69,616		4.2	(4.2)
群馬県	6,314	1.8%	24	54	10,345	1.9%	40	57	700	1.0%	2.7	46
前橋	904	14%	20	47	1,767	17%	39	56	8	1%	0.2	40
高崎・安中	1,268	20%	22	51	2,164	21%	38	55	28	4%	0.5	41
渋川	480	8%	30	64	570	6%	35	52	0	0%	0	40
藤岡	297	5%	29	63	390	4%	38	56	36	5%	3.5	48
富岡	348	6%	27	59	587	6%	45	62	128	18%	9.9	63
吾妻	230	4%	21	48	396	4%	36	53	47	7%	4.2	50
沼田	367	6%	25	55	641	6%	43	60	0	0%	0	40
伊勢崎	582	9%	22	50	1,025	10%	39	56	138	20%	5.2	52
桐生	710	11%	29	62	1,123	11%	45	62	12	2%	0.5	41
太田・館林	1,128	18%	26	58	1,682	16%	40	57	303	43%	7.1	57
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 10-16 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	軽費 ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	209,255		12.7	(10.0)	20,481		1.2	(1.9)	186,381		11.3	(5.6)
群馬県	2,605	1.2%	10.0	47	85	0.4%	0.3	45	2,991	1.6%	11.4	50
前橋	500	19%	11.0	48	0	0%	0	43	423	14%	9.3	46
高崎・安中	616	24%	10.8	48	0	0%	0	43	747	25%	13.2	53
渋川	79	3%	4.9	42	0	0%	0	43	225	8%	13.8	54
藤岡	35	1%	3.4	41	0	0%	0	43	135	5%	13.3	54
富岡	80	3%	6.2	43	0	0%	0	43	171	6%	13.2	53
吾妻	85	3%	7.6	45	0	0%	0	43	153	5%	13.7	54
沼田	360	14%	24.2	62	30	35%	2.0	54	179	6%	12.1	51
伊勢崎	133	5%	5.0	42	0	0%	0	43	207	7%	7.8	44
桐生	84	3%	3.4	41	55	65%	2.2	55	227	8%	9.1	46
太田・館林	633	24%	14.9	52	0	0%	0	43	524	18%	12.3	52
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 10-17 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)				サ高住 (特定施設)				サ高住 (非特定施設)			
	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	189,837		11.5	(6.2)	9,386		0.6	(1.2)	180,451		11.0	(5.9)
群馬県	4,314	2.3%	16.5	58	130	1.4%	0.5	49	4,184	2.3%	16.0	59
前橋	731	17%	16.1	57	0	0%	0	45	731	17%	16.1	59
高崎・安中	1,190	28%	21.0	65	0	0%	0	45	1,190	28%	21.0	67
渋川	278	6%	17.1	59	0	0%	0	45	278	7%	17.1	60
藤岡	239	6%	23.6	69	0	0%	0	45	239	6%	23.6	71
富岡	154	4%	11.9	51	40	31%	3.1	70	114	3%	8.8	46
吾妻	58	1%	5.2	40	0	0%	0	45	58	1%	5.2	40
沼田	140	3%	9.4	47	0	0%	0	45	140	3%	9.4	47
伊勢崎	589	14%	22.2	67	0	0%	0	45	589	14%	22.2	69
桐生	242	6%	9.7	47	0	0%	0	45	242	6%	9.7	48
太田・館林	693	16%	16.3	58	90	69%	2.1	63	603	14%	14.2	55
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 10-18 介護サービス従事看護師数（介護施設、訪問看護）

二次医療圏	介護サービス従事 看護師数				看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	153,515		9.3	(2.5)	116,114		7.1	(2.3)	37,402		2.3	(0.8)
群馬県	2,568	1.7%	9.8	52	1,941	1.7%	7.4	52	627	1.7%	2.4	52
前橋	427	17%	9.4	50	274	14%	6.0	45	153	24%	3.4	63
高崎・安中	512	20%	9.0	49	375	19%	6.6	48	137	22%	2.4	52
渋川	127	5%	7.8	44	97	5%	6.0	45	30	5%	1.9	45
藤岡	97	4%	9.5	51	78	4%	7.7	53	19	3%	1.8	45
富岡	146	6%	11.3	58	124	6%	9.6	61	22	3%	1.7	43
吾妻	102	4%	9.2	49	83	4%	7.4	52	20	3%	1.8	44
沼田	140	5%	9.4	50	108	6%	7.3	51	32	5%	2.2	49
伊勢崎	270	10%	10.2	53	191	10%	7.2	51	79	13%	3.0	59
桐生	232	9%	9.3	50	187	10%	7.5	52	44	7%	1.8	44
太田・館林	516	20%	12.1	61	424	22%	10.0	63	92	15%	2.2	49
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

10. 群馬県

資_図表 10-19 介護サービス従事介護職員数（介護施設等、在宅介護）

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数（介護施設等）				介護職員数（在宅）			
	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	1,449,644		88	(15.7)	1,230,764		75	(14.6)	218,879		13.3	(5.4)
群馬県	25,362	1.7%	97	56	22,403	1.8%	86	57	2,959	1.4%	11.3	46
前橋	4,258	17%	93	53	3,636	16%	80	53	622	21%	13.7	51
高崎・安中	5,627	22%	99	57	4,994	22%	88	59	634	21%	11.2	46
渋川	1,573	6%	97	55	1,435	6%	88	59	137	5%	8.4	41
藤岡	861	3%	85	48	776	3%	76	51	85	3%	8.4	41
富岡	1,179	5%	91	52	1,111	5%	86	58	68	2%	5.2	35
吾妻	857	3%	77	43	790	4%	71	47	67	2%	6.0	37
沼田	1,377	5%	93	53	1,267	6%	85	57	109	4%	7.4	39
伊勢崎	2,690	11%	101	58	2,303	10%	87	58	387	13%	14.6	52
桐生	2,530	10%	102	59	2,114	9%	85	57	416	14%	16.7	56
太田・館林	4,410	17%	104	60	3,977	18%	93	63	434	15%	10.2	44
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 10-20 在宅医療・介護サービス利用者数（月間）

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	733,366		45	(24)	349,081		21	(9)	1,423,393		86	(30)
群馬県	9,189	1.3%	35	46	4,989	1.4%	19	48	19,213	1.3%	73	46
前橋	1,857	20%	41	48	1,079	22%	24	53	4,017	21%	88	51
高崎・安中	1,988	22%	35	46	783	16%	14	42	3,853	20%	68	44
渋川	656	7%	40	48	207	4%	13	41	852	4%	52	39
藤岡	604	7%	60	56	201	4%	20	48	673	4%	66	43
富岡	227	2%	18	39	173	3%	13	41	553	3%	43	36
吾妻	178	2%	16	38	120	2%	11	39	455	2%	41	35
沼田	123	1%	8	35	289	6%	19	48	731	4%	49	38
伊勢崎	699	8%	26	42	688	14%	26	55	2,023	11%	76	47
桐生	1,207	13%	48	52	504	10%	20	49	2,760	14%	111	58
太田・館林	1,650	18%	39	48	945	19%	22	51	3,296	17%	77	47
出典	平成27年4月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

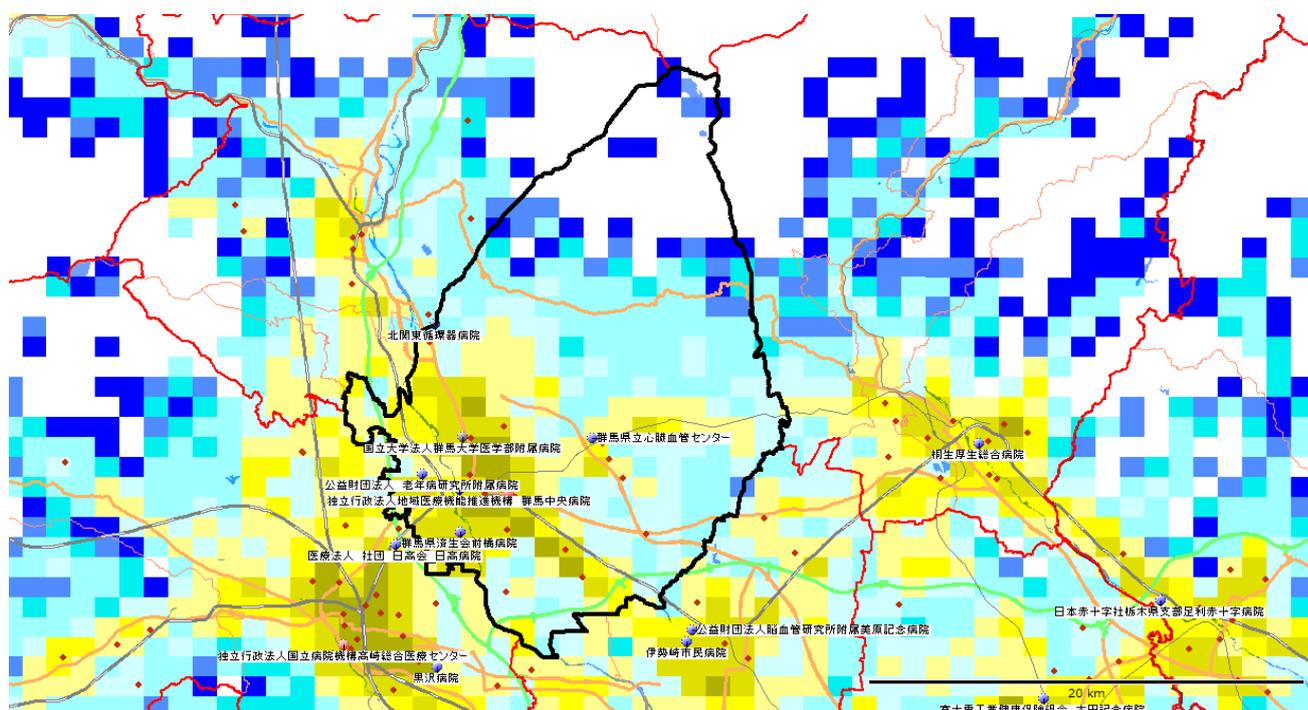
資_図表 10-21 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24)	9.1%	(23)
群馬県	9,707	7,905	760	14,978	6,752	3,969	53.9%	51	16.1%	53
前橋	2,877	2,309	110	1,629	796	291	74.4%	59	27.4%	58
高崎・安中	992	815	161	3,565	1,825	858	30.9%	41	15.8%	53
渋川	684	630	0	1,579	451	155	58.3%	53	0.0%	46
藤岡	494	443	47	404	260	144	63.0%	54	24.6%	57
富岡	654	543	107	560	0	200	100.0%	70	34.9%	61
吾妻	1,057	634	196	448	153	295	80.6%	62	39.9%	63
沼田	199	195	0	820	538	282	26.6%	39	0.0%	46
伊勢崎	958	590	99	1,753	888	321	39.9%	45	23.6%	56
桐生	706	666	40	1,586	637	583	51.1%	50	6.4%	49
太田・館林	1,086	1,080	0	2,634	1,204	840	47.3%	48	0.0%	46
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計(一部、ウェルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

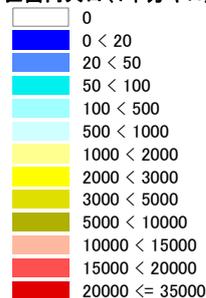
10. 群馬県

まえばし

10-1. 前橋医療圏

構成市区町村¹ [前橋市](#)人口分布² (1 km²区画単位)

区画内人口 (1平方キロ)



DPC病院



● 一般病院

¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 前橋医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(前橋医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 前橋(前橋市)は、総人口約 336 千人(2015 年推計)、面積 312 km²、人口密度は 1077 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 前橋の総人口は 2025 年に 318 千人へと減少し(2015 年比-5%)、2040 年に 280 千人へと減少する(2025 年比-12%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 46 千人が、2025 年にかけて 60 千人へと増加し(2015 年比+30%)、2040 年には 62 千人へと増加する(2025 年比+3%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 前橋の一人当たり医療費(国保)は 297 千円(偏差値 47)、介護給付費は 246 千円(偏差値 49)であり、医療費はやや低いが、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 前橋の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.04、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.78 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 70(病院医師数 72、診療所医師数 62)と、総医師数は非常に多く、病院医師数は非常に多く、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は 61 と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 60 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 77 と非常に多い。前橋には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の群馬大学医学部附属病院(I 群)、前橋赤十字病院(II 群・救命)、1000 例以上の群馬中央病院、済生会前橋病院、500 例以上の群馬県立心臓血管センターがある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 43 と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 49 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 46 とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 51 で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 62 で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 前橋の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4333 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 2679 床(偏差値 50)、高齢者住宅等が 1654 床(偏差値 50)である。介護保険施設、高齢者住宅系ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3636 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 47、特別養護老人ホーム 56、介護療養型医療施設 40、有料老人ホーム 48、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 46、サ高住 57 で

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

ある。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 67 と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値 47 とやや少ない。介護職員（在宅）の合計は、622 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 51)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

【医療と介護の需要予測】

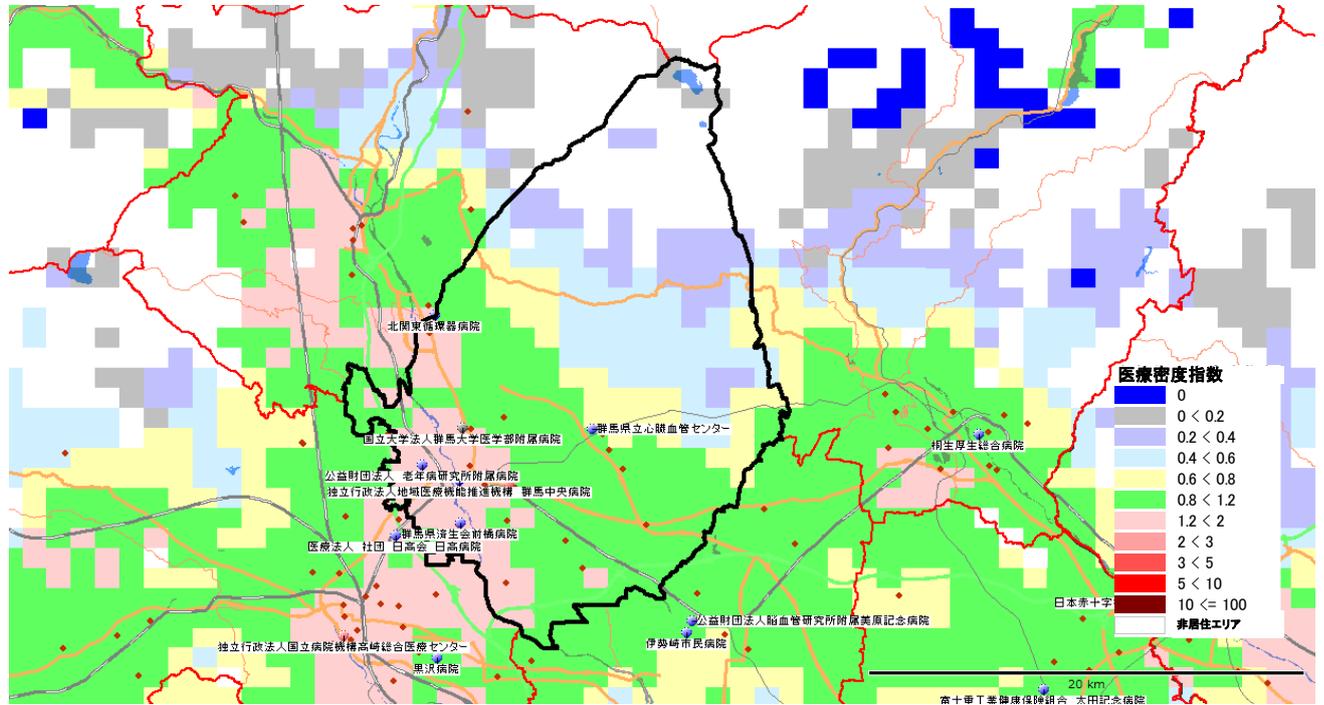
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-10%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-49%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

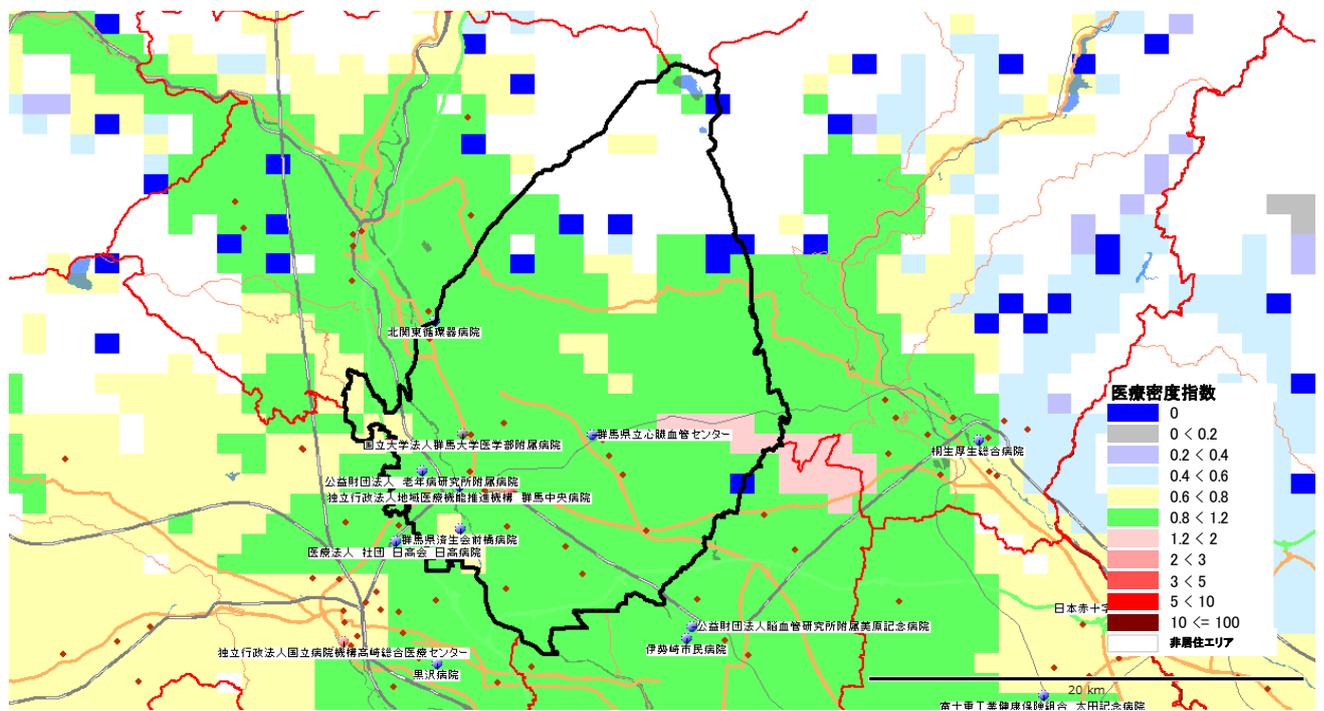
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-1-2 慢性期医療密度指数マップ

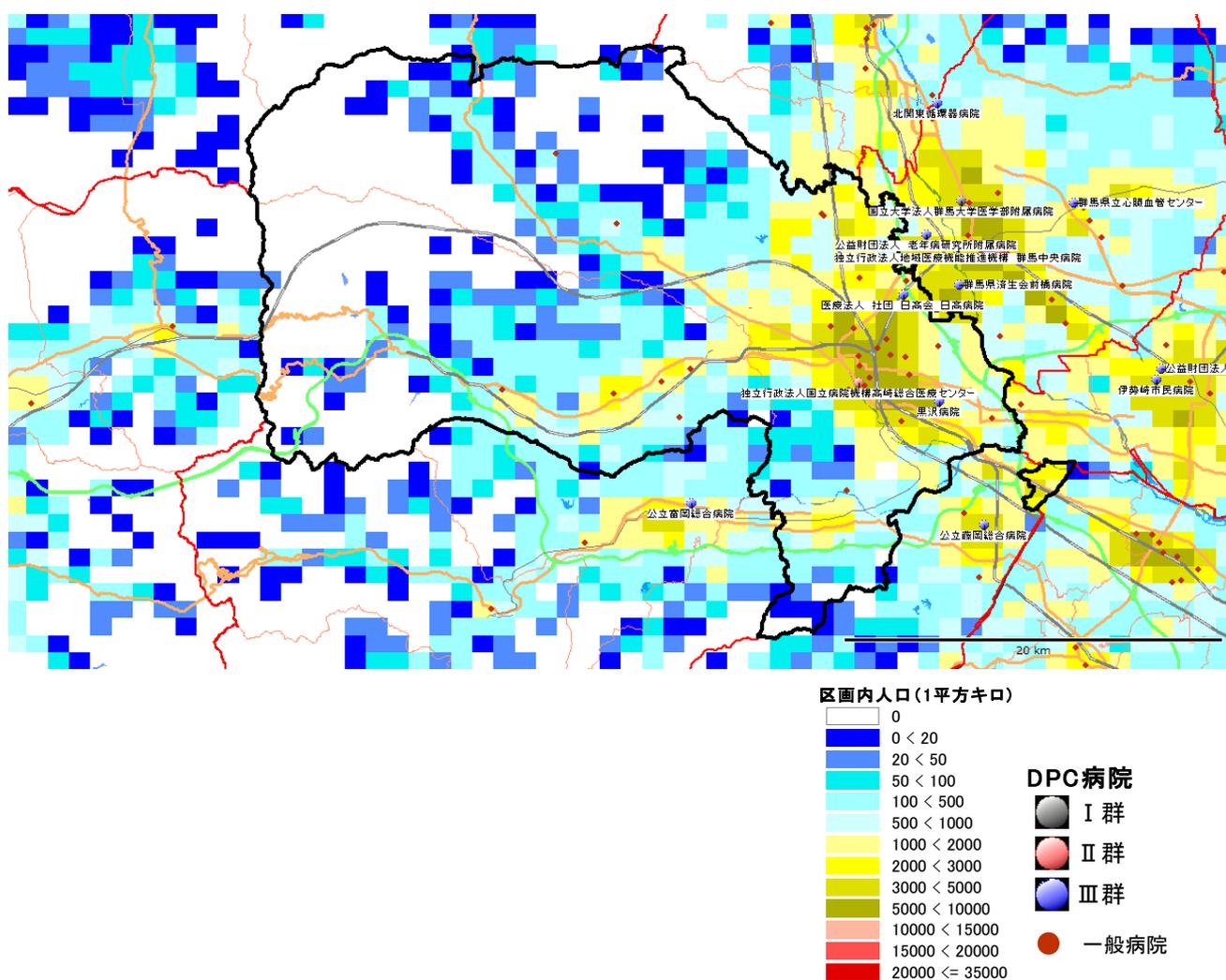


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

10-2. たかさき あんなか 高崎・安中医療圏

構成市区町村¹ 高崎市,安中市

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 高崎・安中医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(高崎・安中医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 高崎・安中(高崎市)は、総人口約 430 千人(2015 年推計)、面積 736 km²、人口密度は 585 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 高崎・安中の総人口は 2025 年に 414 千人へと減少し(2015 年比-4%)、2040 年に 374 千人へと減少する(2025 年比-10%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 57 千人が、2025 年にかけて 77 千人へと増加し(2015 年比+35%)、2040 年には 77 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 高崎・安中の一人当たり医療費(国保)は 304 千円(偏差値 49)、介護給付費は 260 千円(偏差値 53)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 高崎・安中の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.03、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.87 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 46(病院医師数 42、診療所医師数 55)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 46 とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 46 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 37 と少ない。高崎・安中には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の高崎総合医療センター(Ⅱ群・救命)、500 例以上の日高病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 49 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 50 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 53 とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 47 で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 54 で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 高崎・安中の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6013 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 56)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 3460 床(偏差値 52)、高齢者住宅等が 2553 床(偏差値 56)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4994 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 59)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 51、特別養護老人ホーム 55、介護療養型医療施設 41、有料老人ホーム 48、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 53、サ高住 65 である。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 49 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値 60 と多い。介護職員（在宅）の合計は、634 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 46)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

【医療と介護の需要予測】

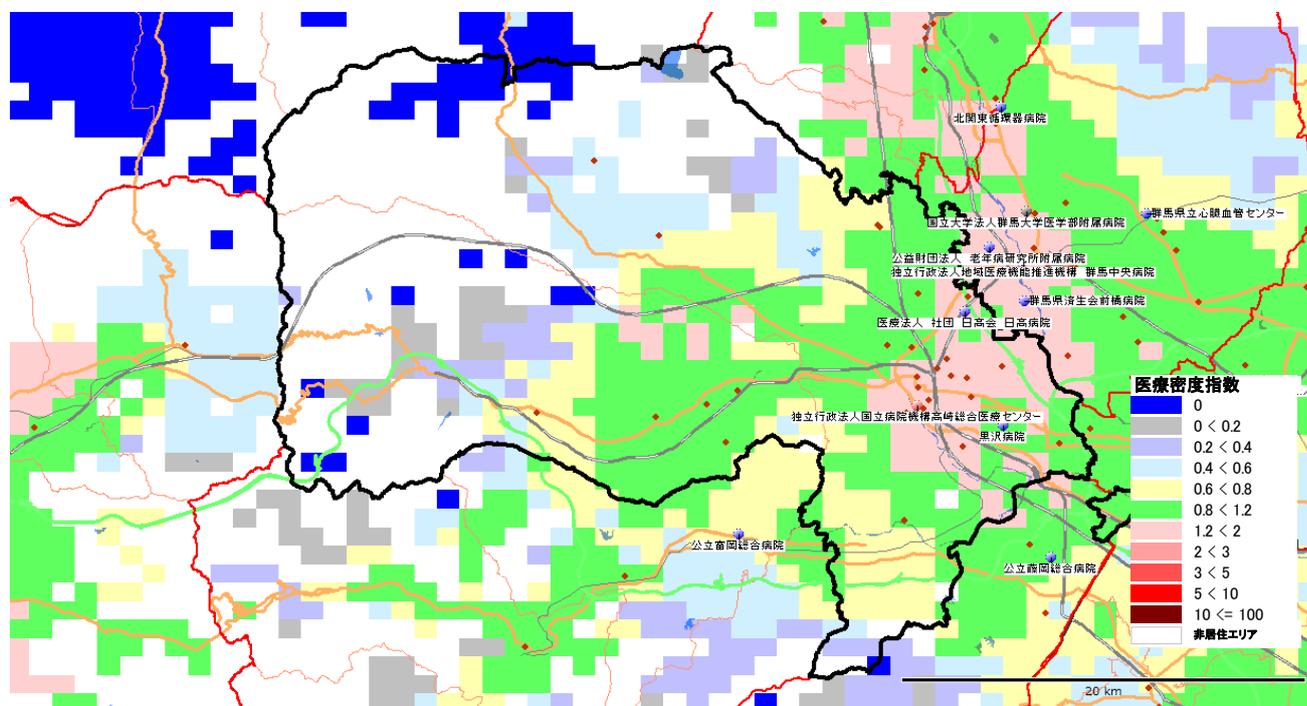
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-1%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-38%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

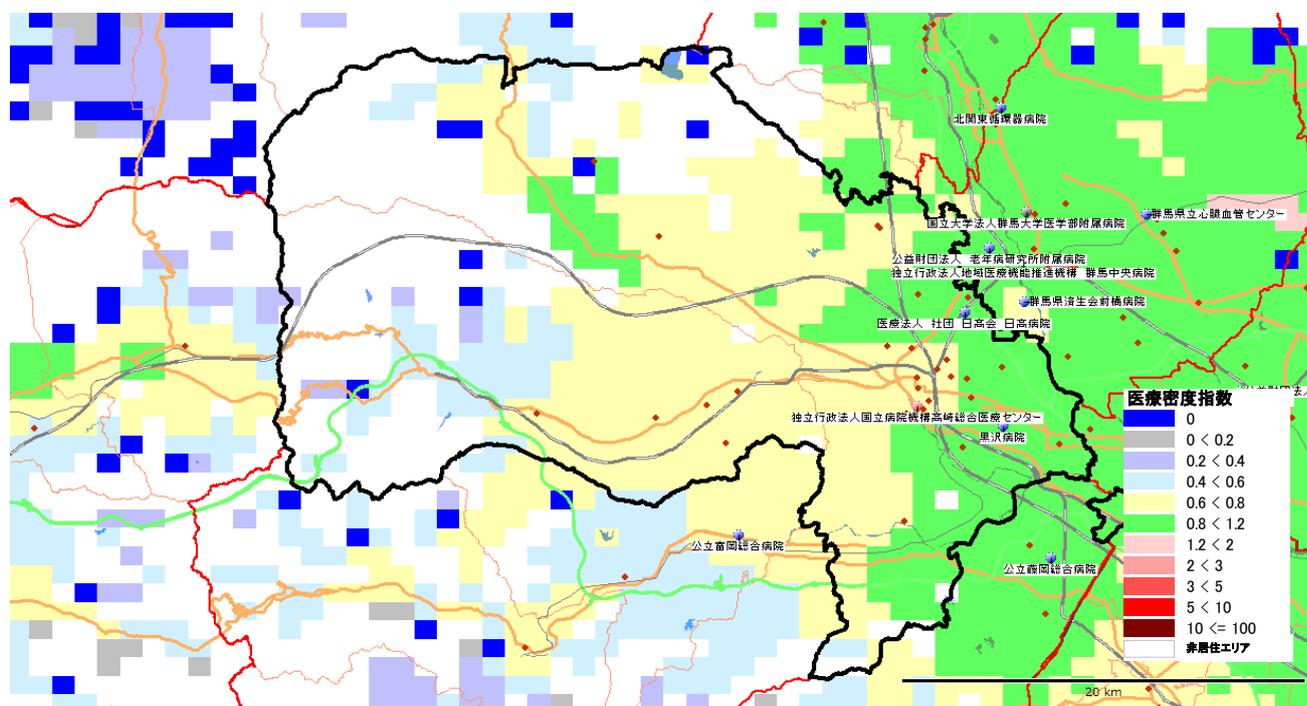
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-2-2 慢性期医療密度指数マップ

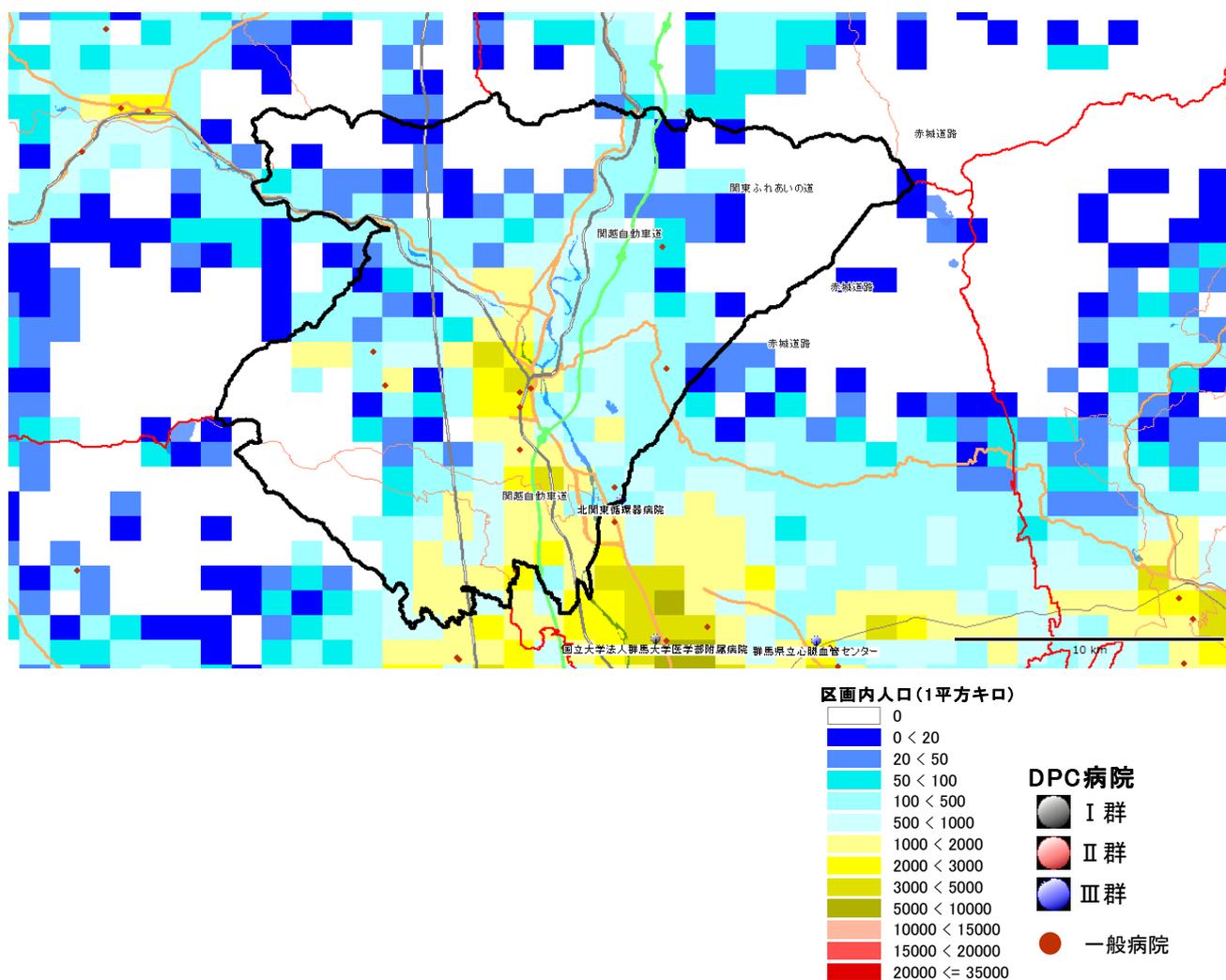


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

10-3. しづかわ 渋川医療圏

構成市区町村¹ [渋川市](#), [榛東村](#), [吉岡町](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 渋川医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000 人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000 ~10,000 人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000 人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(渋川医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 渋川(渋川市)は、総人口約 114 千人(2015 年推計)、面積 289 km²、人口密度は 396 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 渋川の総人口は 2025 年に 106 千人へと減少し(2015 年比-7%)、2040 年に 91 千人へと減少する(2025 年比-14%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 16 千人が、2025 年にかけて 21 千人へと増加し(2015 年比+31%)、2040 年には 21 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 渋川の一人当たり医療費(国保)は 305 千円(偏差値 49)、介護給付費は 271 千円(偏差値 56)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 渋川の一人当たり急性期医療密度指数³は 1.02、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.53 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 47(病院医師数 51、診療所医師数 41)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 59 と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 60 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 41 と少ない。渋川には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 44 と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 46 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 45 とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 77 で精神病床数は非常に多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 44 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 渋川の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1632 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1050 床(偏差値 55)、高齢者住宅等が 582 床(偏差値 49)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1435 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 59)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 64、特別養護老人ホーム 52、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホーム 42、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 54、サ高住 59 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 55 とやや多く、在宅療養支援病院は存在しない。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

介護職員（在宅）の合計は、137人（75歳以上1000人当たりの偏差値41）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

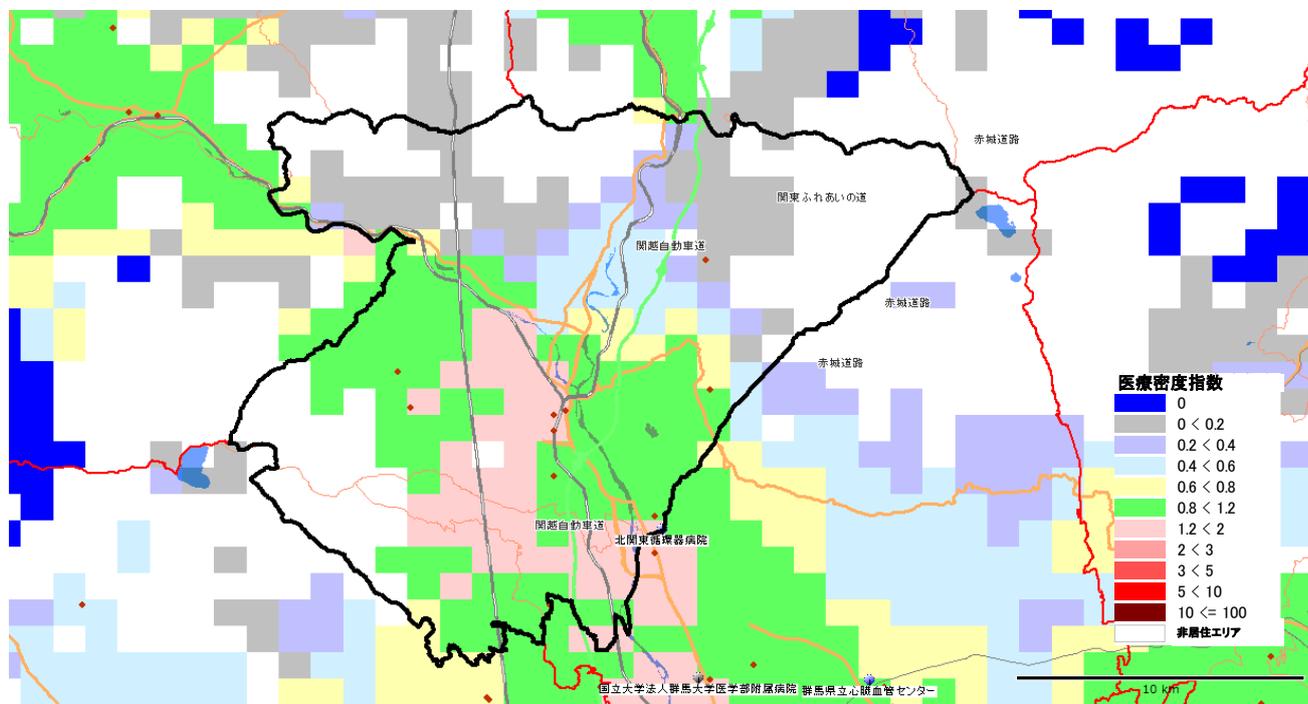
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-2%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-34%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均（95.5床）と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

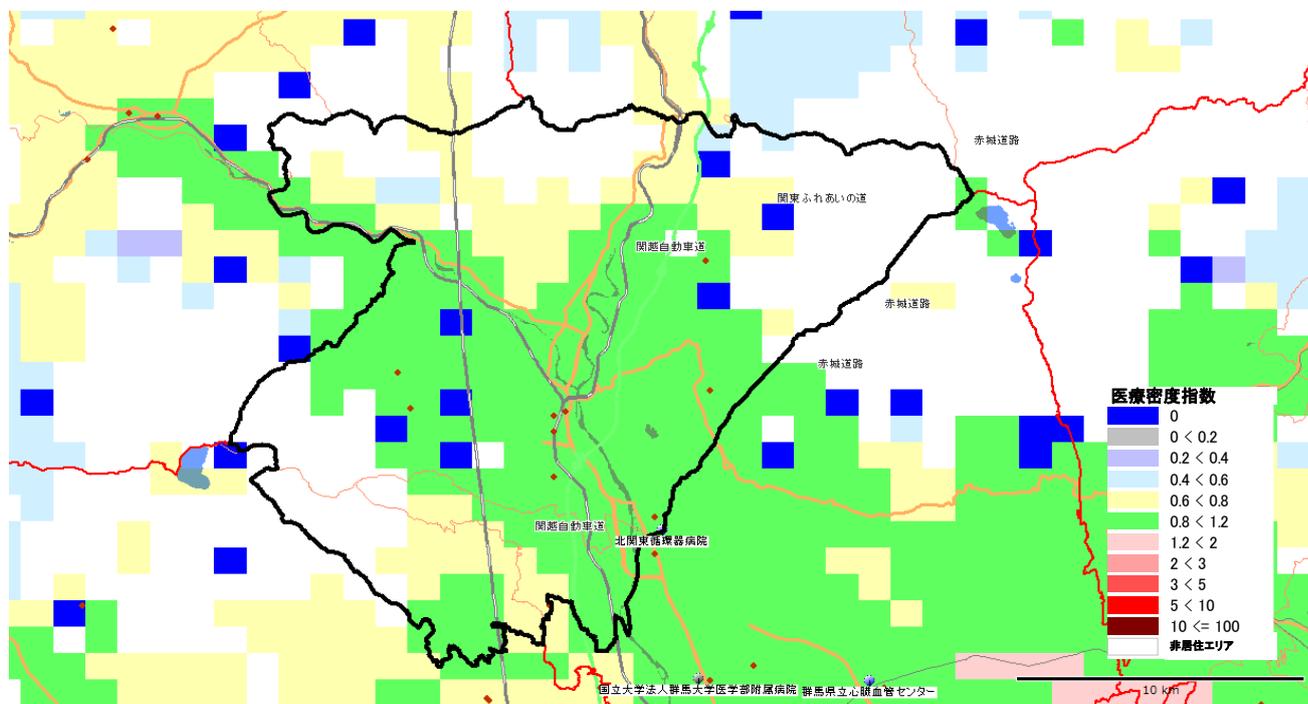
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-3-2 慢性期医療密度指数マップ

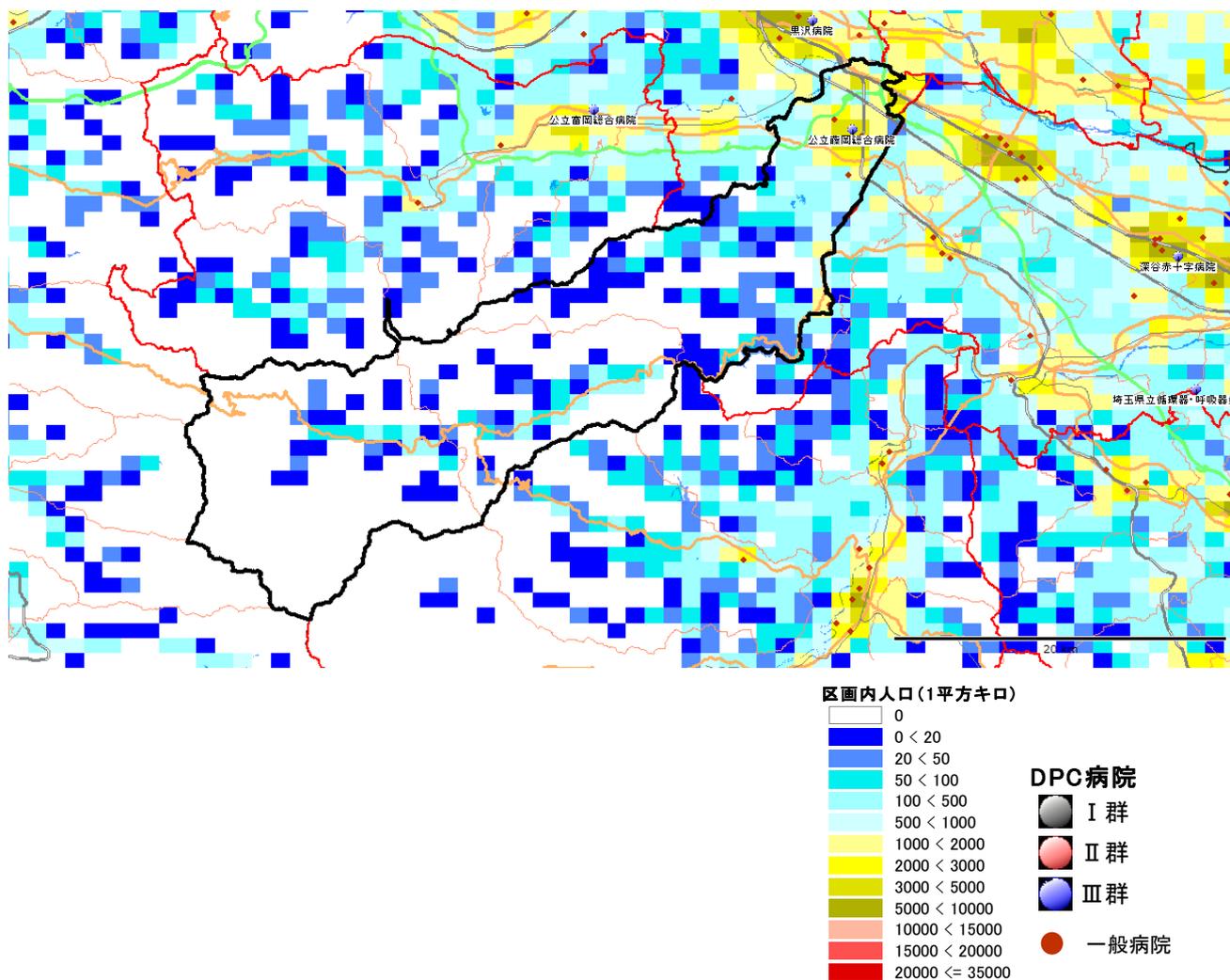


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

10-4. ふじおか 藤岡医療圏

構成市区町村¹ [藤岡市](#), [上野村](#), [神流町](#)

人口分布² (1km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 藤岡医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(藤岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 藤岡(藤岡市)は、総人口約 69 千人(2015 年推計)、面積 477 km²、人口密度は 146 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 藤岡の総人口は 2025 年に 64 千人へと減少し(2015 年比-7%)、2040 年に 53 千人へと減少する(2025 年比-17%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 10 千人が、2025 年にかけて 13 千人へと増加し(2015 年比+30%)、2040 年には 13 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 藤岡の一人当たり医療費(国保)は 364 千円(偏差値 63)、介護給付費は 252 千円(偏差値 50)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 藤岡の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.76、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.66 で、急性期の医療も慢性期の医療も少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 50(病院医師数 50、診療所医師数 50)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 56 と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 63 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 51 と全国平均レベルである。藤岡には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の公立藤岡総合病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 51 と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 54 とやや多く、回復期病床数は偏差値 54 とやや多い。

*精神病床の現状： 精神病床は存在しない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 46 で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 藤岡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1132 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 723 床(偏差値 60)、高齢者住宅等が 409 床(偏差値 52)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、776 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 51)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 63、特別養護老人ホーム 56、介護療養型医療施設 48、有料老人ホーム 41、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 54、サ高住 69 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 52 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

は偏差値 56 と多い。介護職員（在宅）の合計は、85 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 41)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

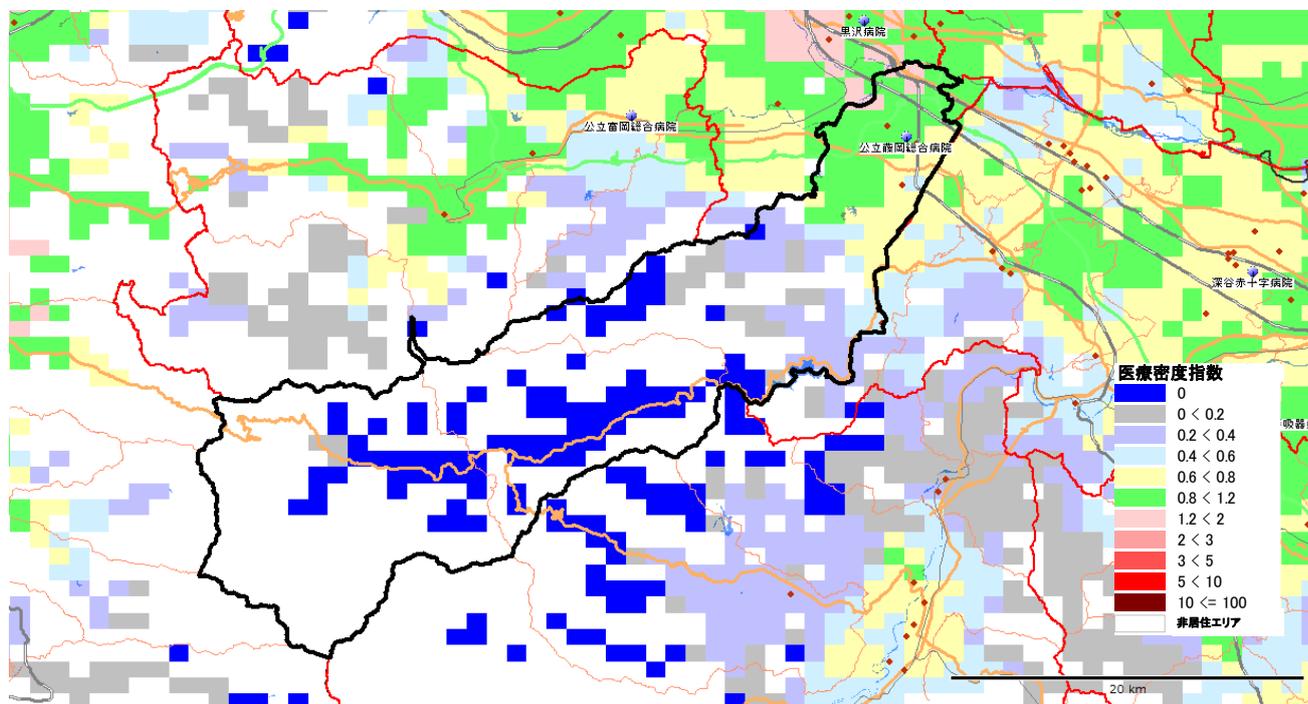
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+3%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-20%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

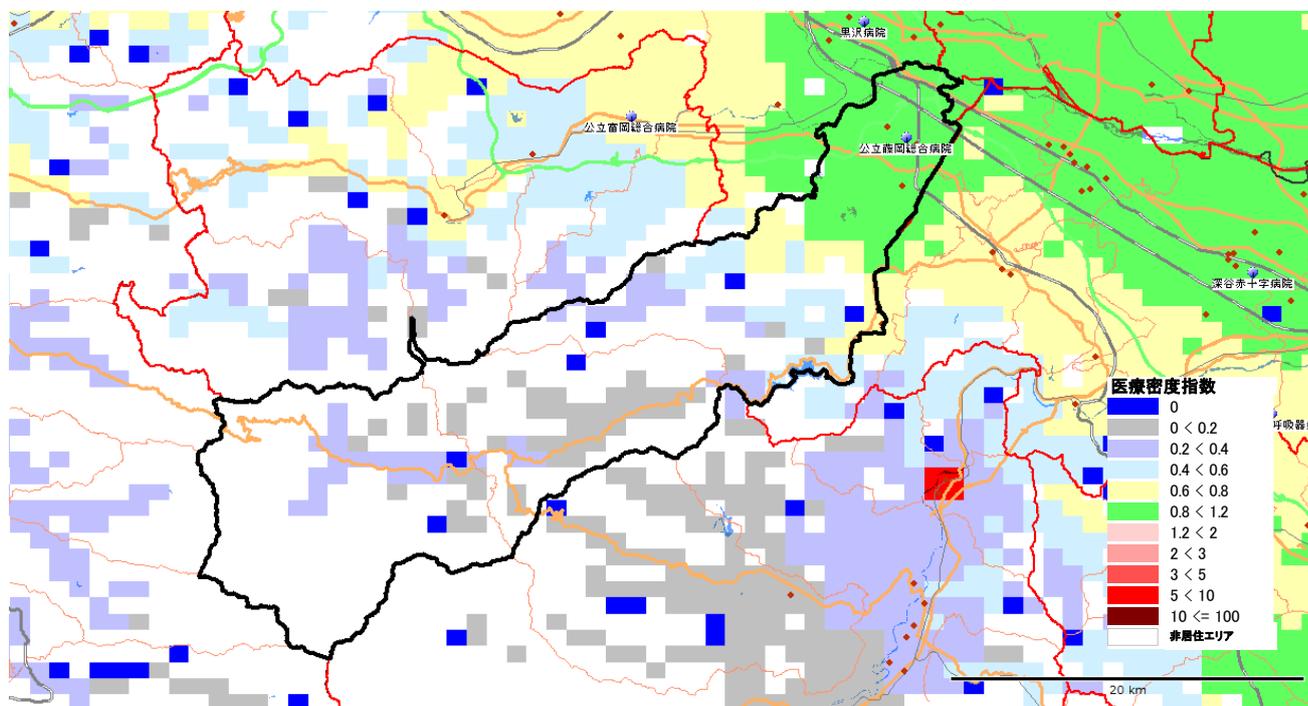
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-4-2 慢性期医療密度指数マップ

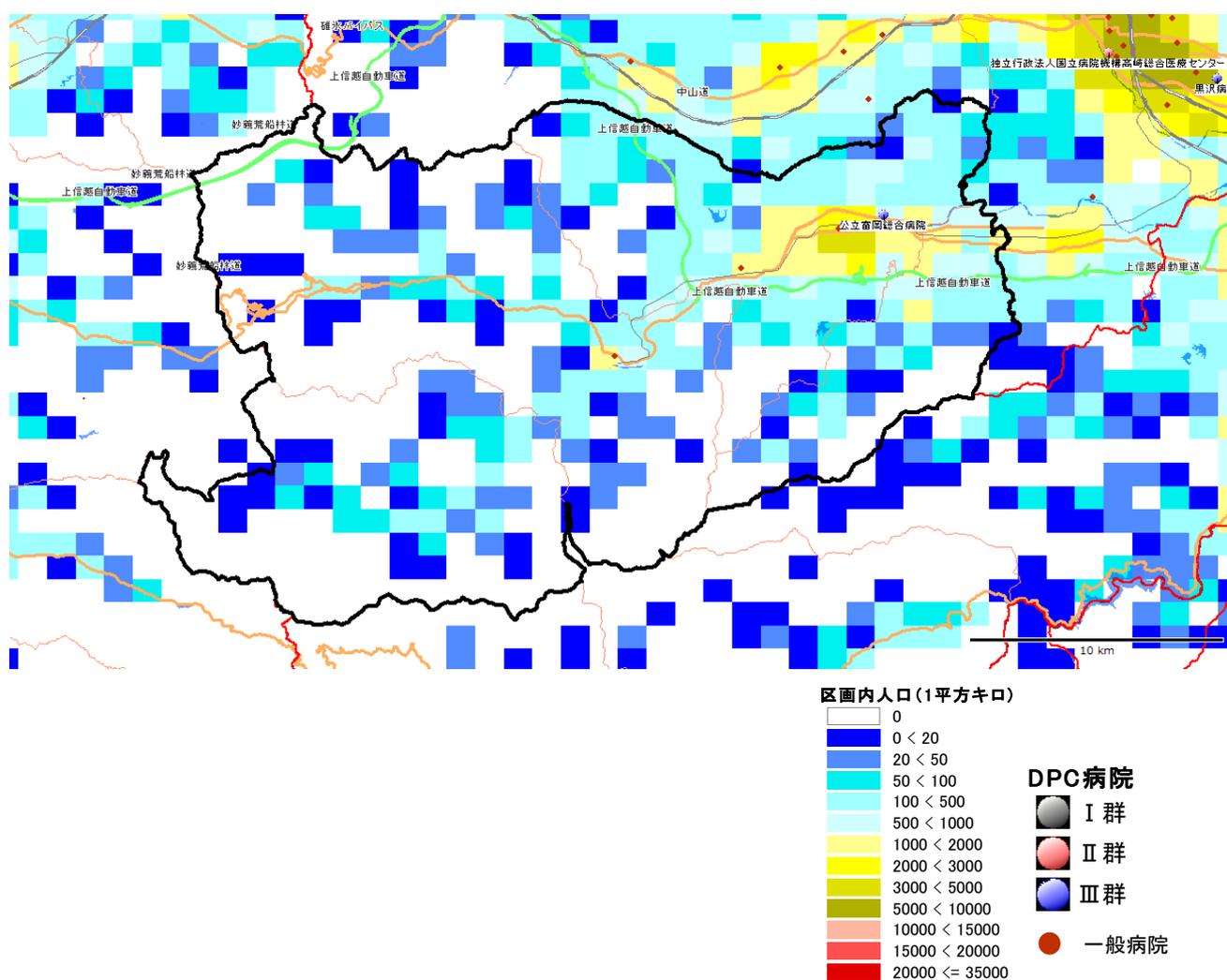


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

とみおか 10-5. 富岡医療圏

構成市区町村¹ 富岡市,下仁田町,南牧村,甘楽町

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 富岡医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

10. 群馬県

(富岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 富岡(富岡市)は、総人口約 73 千人(2015 年推計)、面積 489 km²、人口密度は 149 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 富岡の総人口は 2025 年に 65 千人へと減少し(2015 年比-11%)、2040 年に 52 千人へと減少する(2025 年比-20%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 13 千人が、2025 年にかけて 15 千人へと増加し(2015 年比+15%)、2040 年には 15 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 富岡の一人当たり医療費(国保)は 344 千円(偏差値 58)、介護給付費は 255 千円(偏差値 51)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 富岡の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.63、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.02 で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 49(病院医師数 50、診療所医師数 48)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は 58 と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 52 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。富岡には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の公立富岡総合病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 57 と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 51 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 54 とやや多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 60 で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 51 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 富岡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1468 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 61)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1063 床(偏差値 68)、高齢者住宅等が 405 床(偏差値 46)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1111 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 58)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 59、特別養護老人ホーム 62、介護療養型医療施設 63、有料老人ホーム 43、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 53、サ高住 51 である。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 43 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 52 と全国平均レベルである。介護職員（在宅）の合計は、68 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 35)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

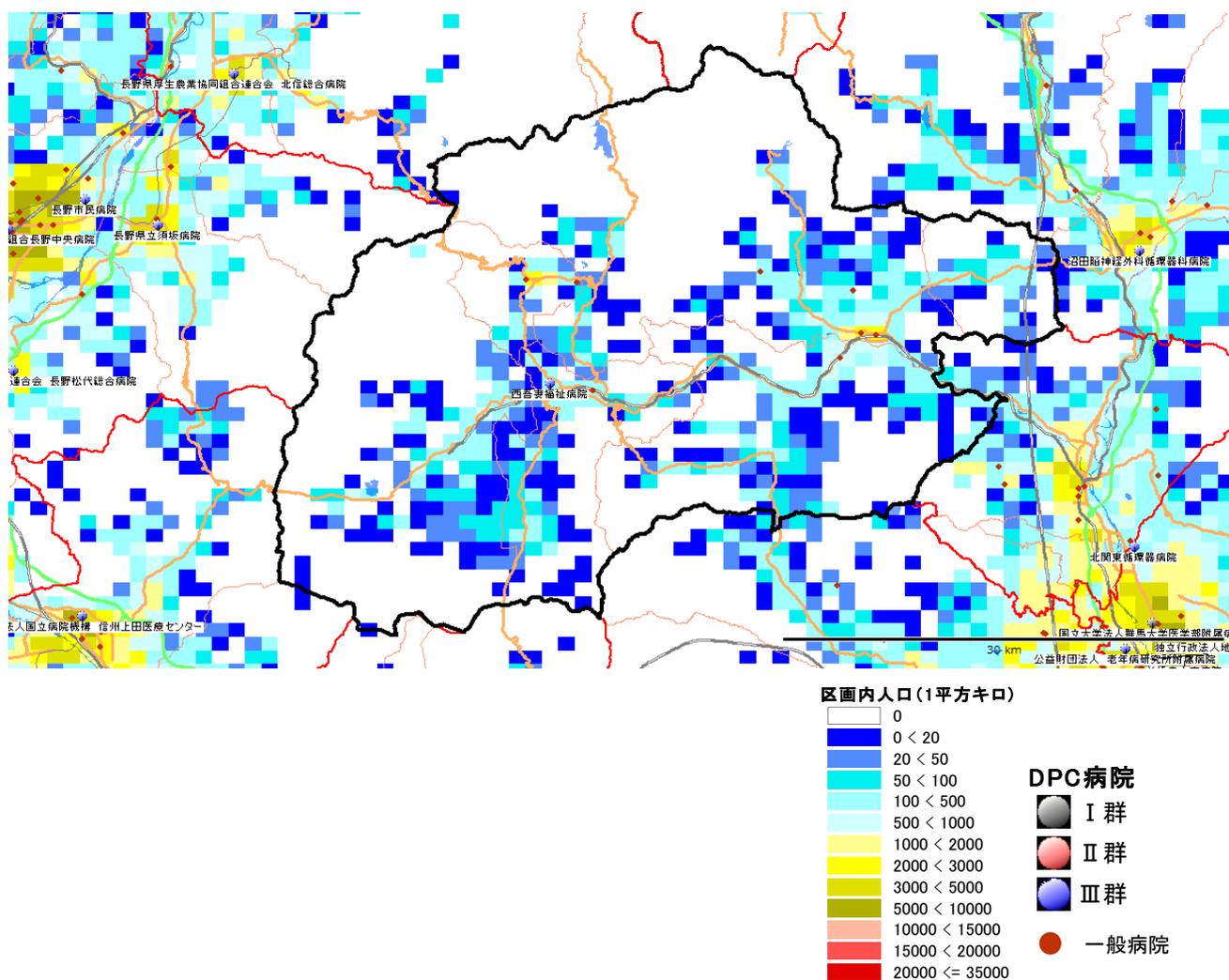
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+16%であり、介護の充足度は高い。2040 年の介護充足度指数は+6%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

あづま 10-6. 吾妻医療圏

構成市区町村¹ 中之条町, 長野原町, 嬭恋村, 草津町, 高山村, 東吾妻町

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 吾妻医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000 人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000 ~10,000 人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000 人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(吾妻医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 吾妻(中之条町)は、総人口約 57 千人(2015 年推計)、面積 1278 km²、人口密度は 45 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 吾妻の総人口は 2025 年に 49 千人へと減少し(2015 年比-14%)、2040 年に 38 千人へと減少する(2025 年比-22%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 11 千人が、2025 年にかけて 12 千人へと増加し(2015 年比+9%)、2040 年には 12 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 吾妻の一人当たり医療費(国保)は 292 千円(偏差値 46)、介護給付費は 223 千円(偏差値 43)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 吾妻の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.6、一人当たり慢性期医療密度指数は 2.13 で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 43(病院医師数 45、診療所医師数 40)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 55 とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 79 で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は 33 と非常に少ない。吾妻には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 78 と療養病床数は非常に多い。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 85 と非常に多く、回復期病床数は偏差値 96 と非常に多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 56 で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 40 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 吾妻の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、969 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が 673 床(偏差値 51)、高齢者住宅等が 296 床(偏差値 43)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、790 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 47)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 48、特別養護老人ホーム 53、介護療養型医療施設 50、有料老人ホーム 45、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 54、サ高住 40 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 33 と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実。

70 と非常に多い。介護職員（在宅）の合計は、67 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 37)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

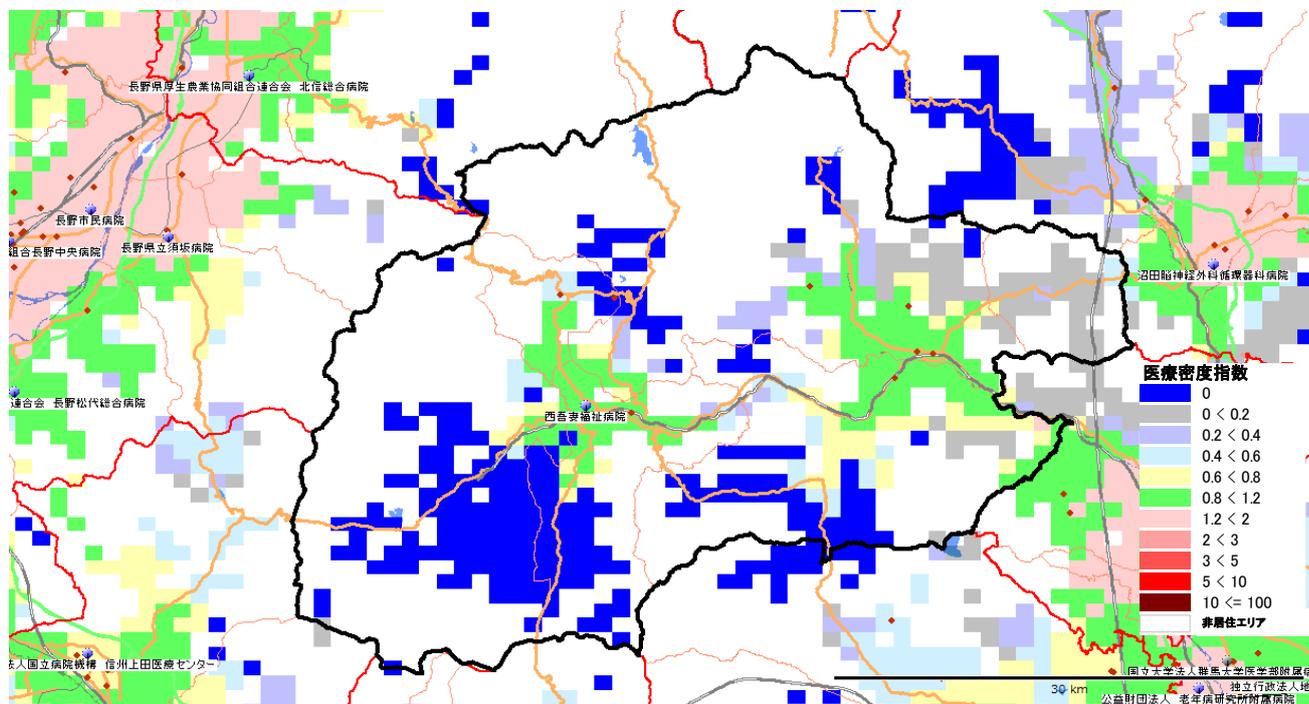
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は－6%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は－10%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

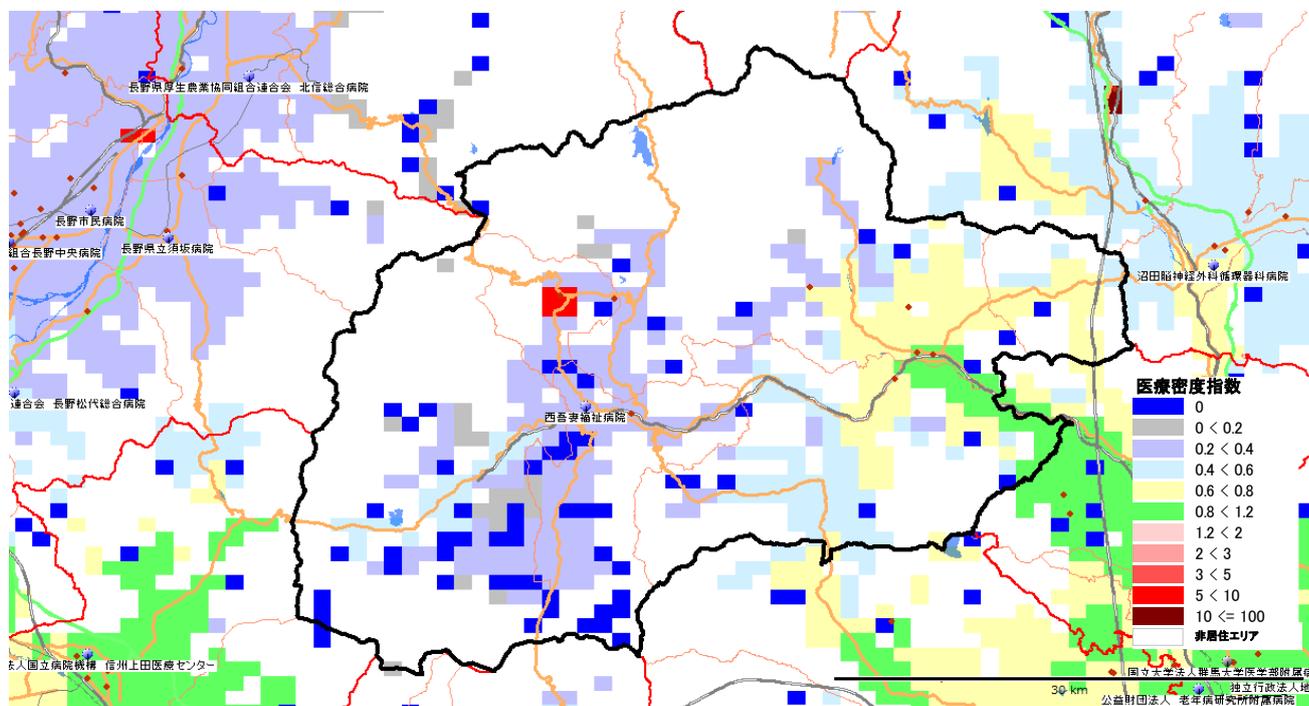
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-6-2 慢性期医療密度指数マップ

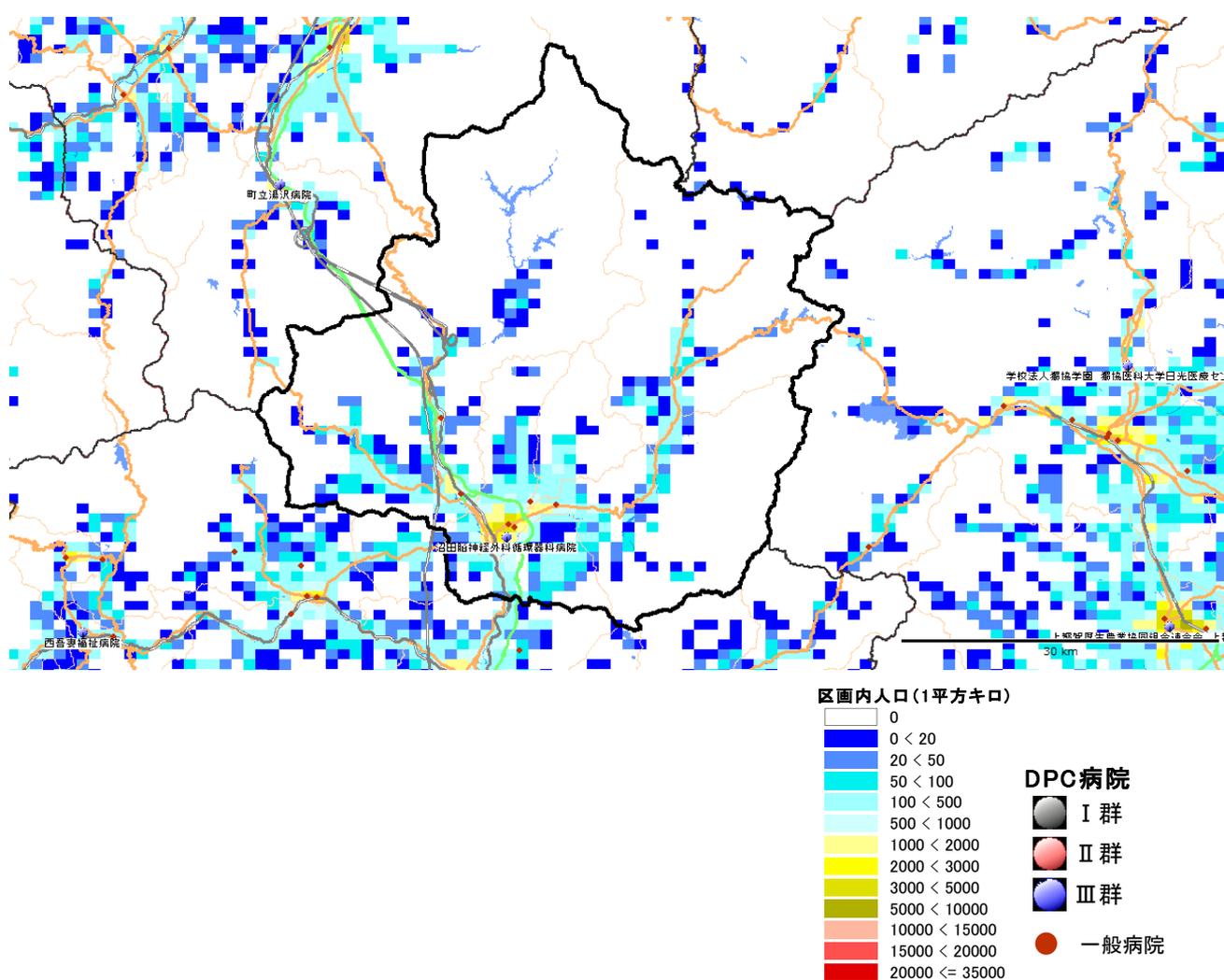


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

ぬまた 10-7. 沼田医療圏

構成市区町村¹ 沼田市,片品村,川場村,昭和村,みなかみ町

人口分布² (1km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 沼田医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(沼田医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 沼田(沼田市)は、総人口約 84 千人(2015 年推計)、面積 1766 km²、人口密度は 48 人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 沼田の総人口は 2025 年に 74 千人へと減少し(2015 年比-12%)、2040 年に 60 千人へと減少する(2025 年比-19%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 15 千人が、2025 年にかけて 16 千人へと増加し(2015 年比+7%)、2040 年には 16 千人とほぼ変わらない(2025 年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 沼田の一人当たり医療費(国保)は 276 千円(偏差値 42)、介護給付費は 269 千円(偏差値 55)であり、医療費は低い、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 沼田の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.81、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.64 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 44(病院医師数 46、診療所医師数 42)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 57 で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は 42 と少ない。沼田には、年間全身麻酔件数が 500 例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 54 と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 61 と多く、回復期病床数は偏差値 50 と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 精神病床は存在しない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 45 で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 沼田の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1717 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1008 床(偏差値 57)、高齢者住宅等が 709 床(偏差値 58)である。介護保険施設、高齢者住宅系ともに全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1267 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 57)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 55、特別養護老人ホーム 60、介護療養型医療施設なし(偏差値 40)、有料老人ホーム 62、軽費ホーム 54、グループホーム 51、サ高住 47 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 38 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 62 と

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

多い。介護職員（在宅）の合計は、109人(75歳以上1000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

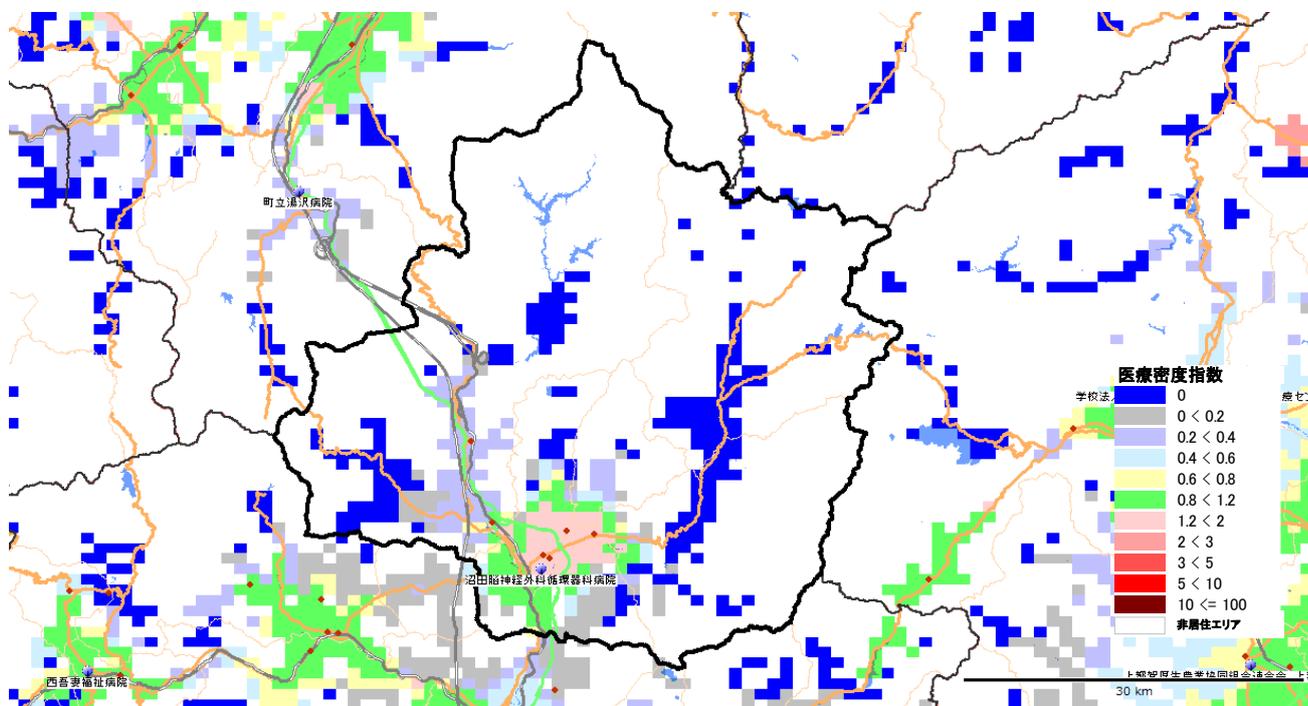
***介護の2040年の需要予測：**現在の介護充足度指数⁴は+20%であり、介護の充足度は高い。2040年の介護充足度指数は+12%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

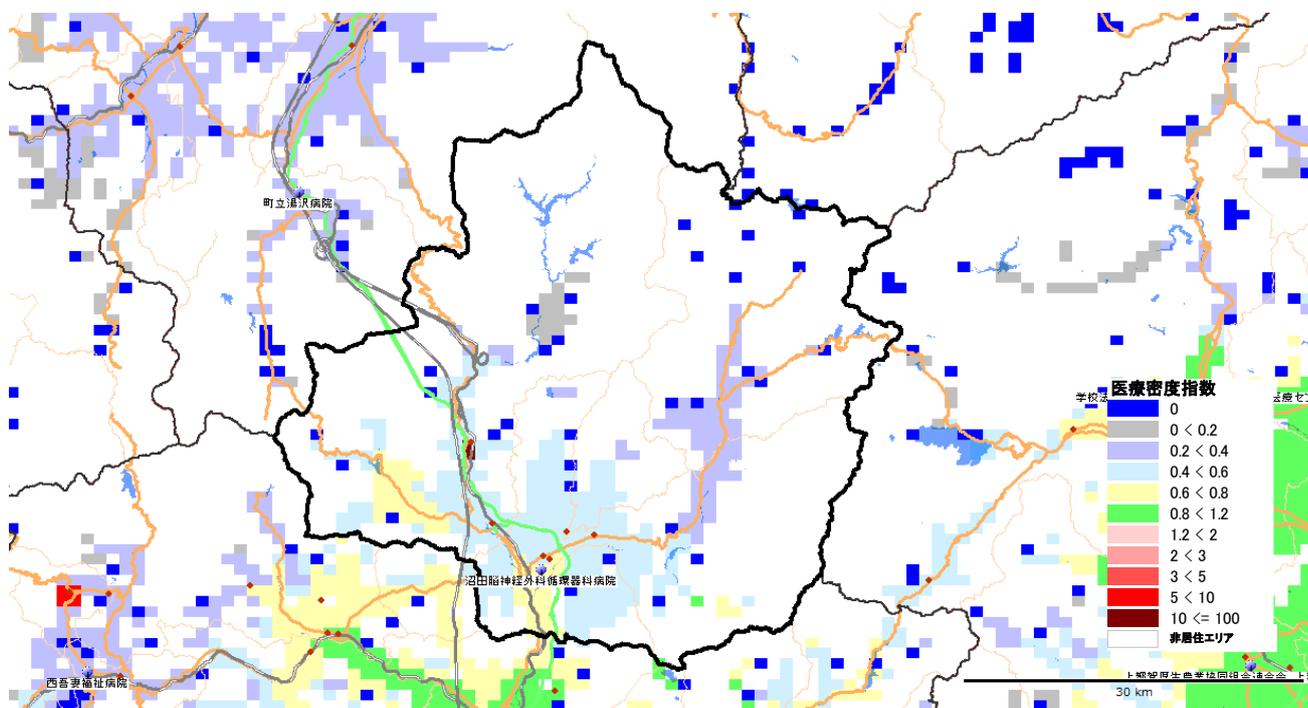
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-7-1 急性期医療密度指数マップ

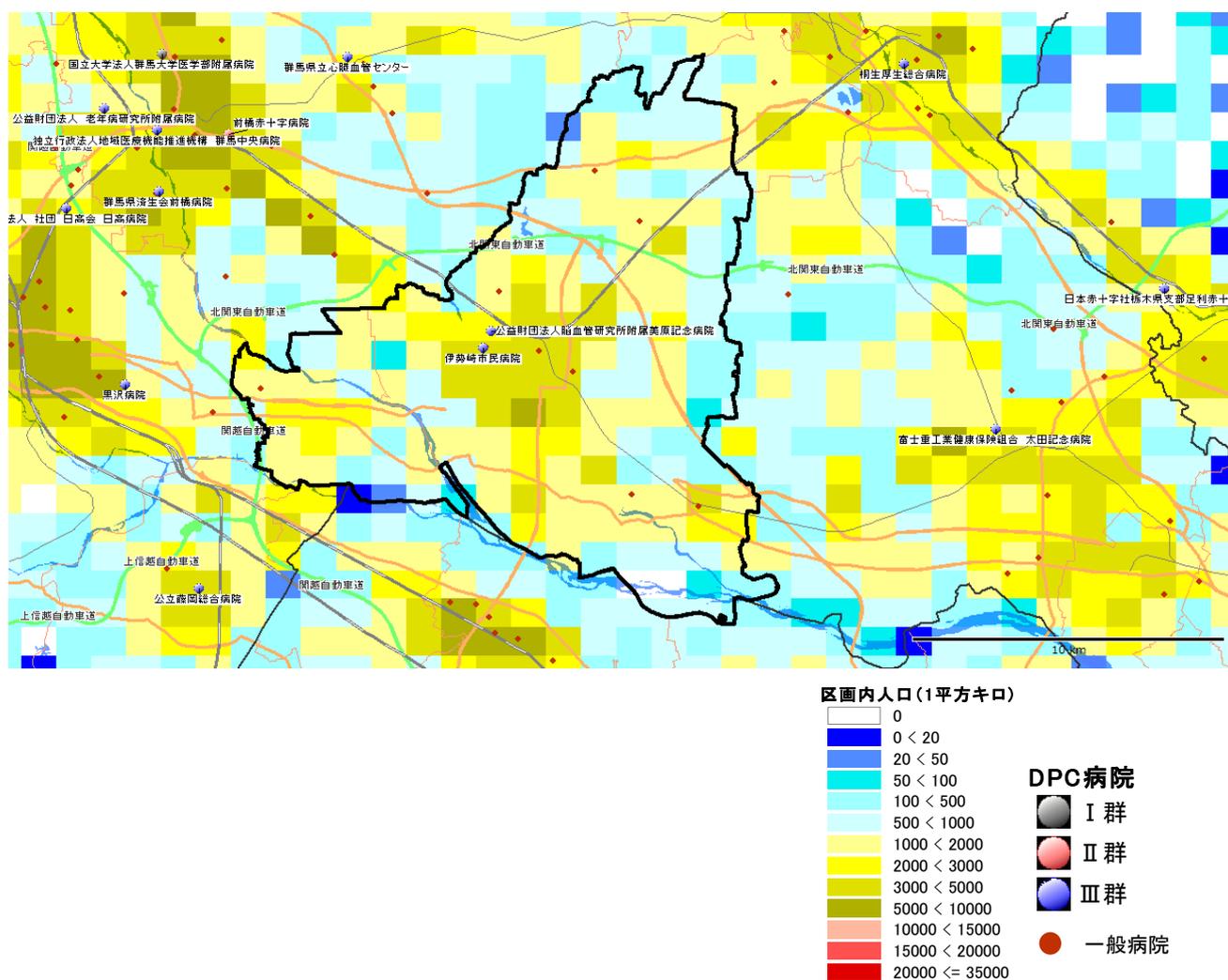


図表 10-7-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

10-8. いせさき 伊勢崎医療圏

構成市区町村¹ 伊勢崎市,玉村町人口分布² (1km²区画単位)

¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 伊勢崎医療圏を1km²区画(1km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(伊勢崎医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 伊勢崎(伊勢崎市)は、総人口約 245 千人(2015 年推計)、面積 165 km²、人口密度は 1486 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 伊勢崎の総人口は 2025 年に 240 千人へと減少し(2015 年比-2%)、2040 年に 223 千人へと減少する(2025 年比-7%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 27 千人が、2025 年にかけて 37 千人へと増加し(2015 年比+37%)、2040 年には 40 千人へと増加する(2025 年比+8%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 伊勢崎の一人当たり医療費(国保)は 272 千円(偏差値 41)、介護給付費は 252 千円(偏差値 51)であり、医療費は低い、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 伊勢崎の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.81、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.74 で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が 43(病院医師数 42、診療所医師数 46)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 50 と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は 45 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 44 と少ない。伊勢崎には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の伊勢崎市民病院がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は 47 と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値 52 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 54 とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は 53 で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は 44 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 伊勢崎の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2674 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 1745 床(偏差値 55)、高齢者住宅等が 929 床(偏差値 49)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2303 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 58)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 50、特別養護老人ホーム 56、介護療養型医療施設 52、有料老人ホーム 42、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 44、サ高住 67 である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値 48 と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

は存在しない。介護職員（在宅）の合計は、387人(75歳以上1000人当たりの偏差値52)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

【医療と介護の需要予測】

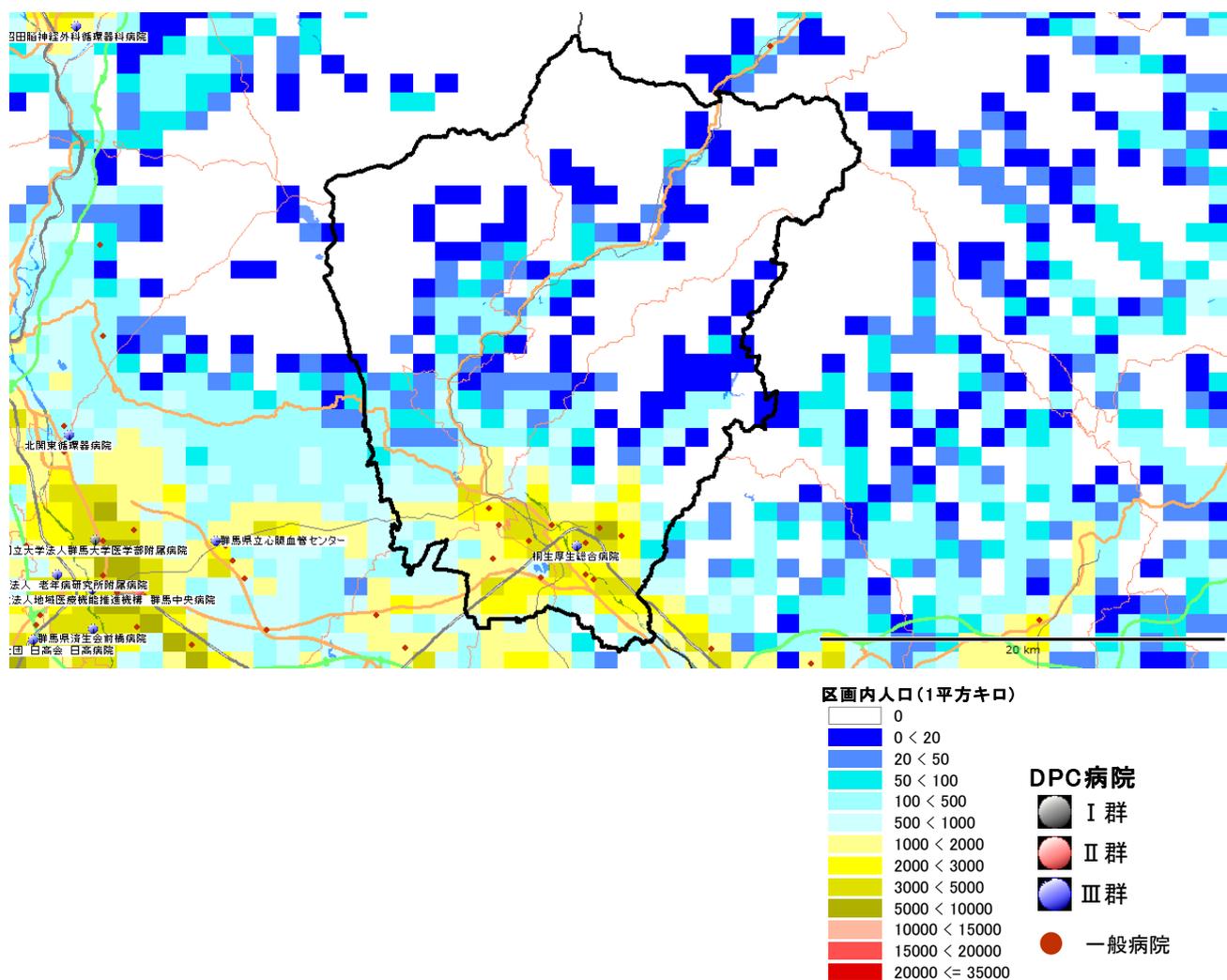
***介護の2040年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は-8%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040年の介護充足度指数は-64%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、非常に多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推定)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015年の全国平均(95.5床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

10-9. きりゅう 桐生医療圏

構成市区町村¹ 桐生市,みどり市

人口分布² (1 km²区画単位)



¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 桐生医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(桐生医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 桐生(桐生市)は、総人口約 166 千人(2015 年推計)、面積 483 km²、人口密度は 344 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 桐生の総人口は 2025 年に 149 千人へと減少し(2015 年比-10%)、2040 年に 121 千人へと減少する(2025 年比-19%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 25 千人が、2025 年にかけて 31 千人へと増加し(2015 年比+24%)、2040 年には 28 千人へと減少する(2025 年比-10%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 桐生の一人当たり医療費(国保)は 296 千円(偏差値 47)、介護給付費は 273 千円(偏差値 56)であり、医療費はやや低い、介護給付費は高い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 桐生の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.91、一人当たり慢性期医療密度指数は 1.16 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 46(病院医師数 44、診療所医師数 51)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は 51 と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 52 で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は 41 と少ない。桐生には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の桐生厚生総合病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 56 と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 51 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 51 と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 48 で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 51 で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 桐生の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2453 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が 1845 床(偏差値 62)、高齢者住宅等が 608 床(偏差値 41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2114 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 57)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 62、特別養護老人ホーム 62、介護療養型医療施設 41、有料老人ホーム 41、軽費ホーム 55、グループホーム 46、サ高住 47 である。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 43 と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。介護職員（在宅）の合計は、416 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 56)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

【医療と介護の需要予測】

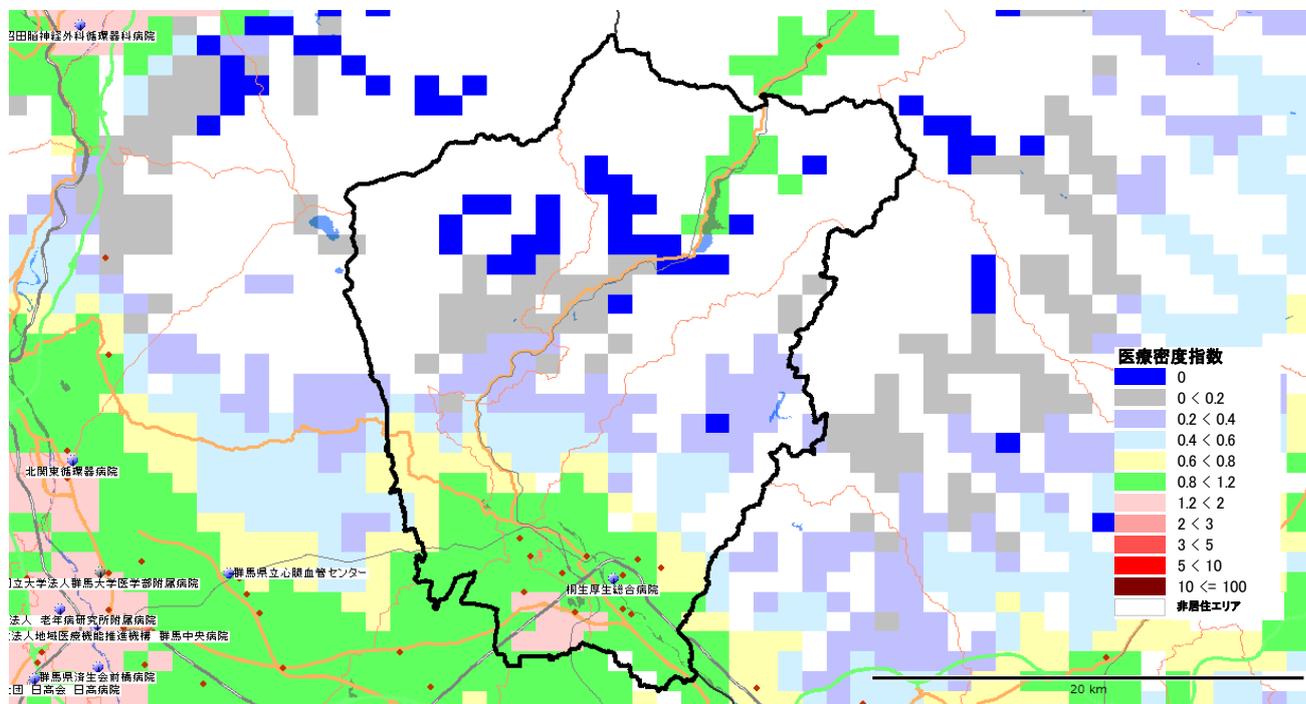
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+4%であり、介護の充足度は全国平均レベルである。2040 年の介護充足度指数は-6%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

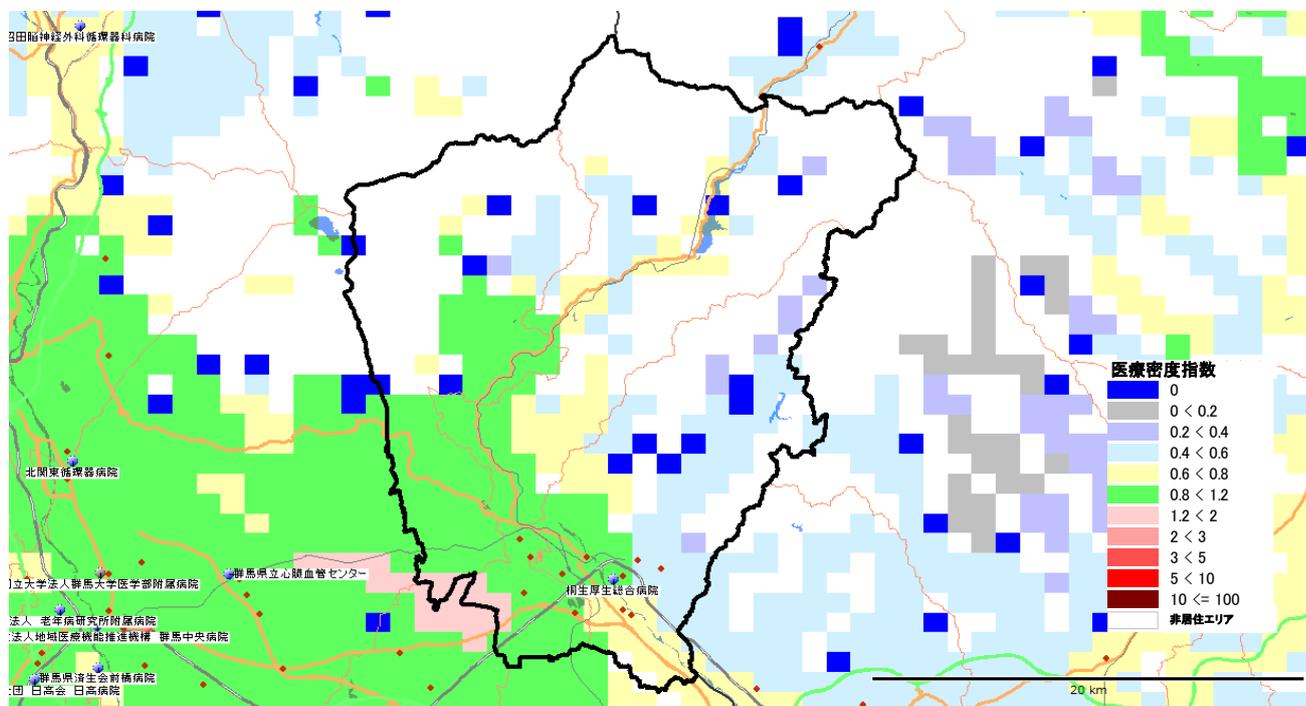
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-9-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-9-2 慢性期医療密度指数マップ

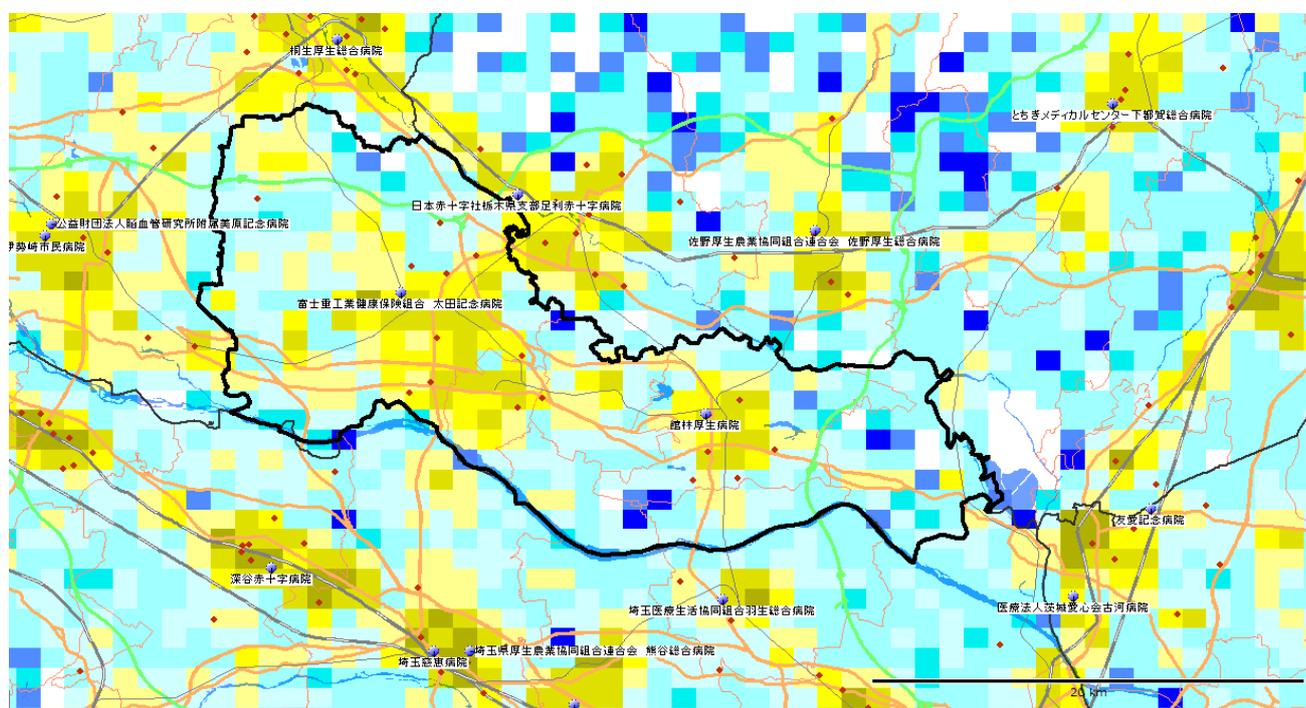


⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

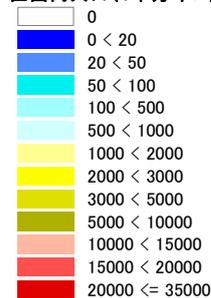
10-10. お お た た て ば や し 太田・館林医療圏

構成市区町村¹ [太田市](#),[館林市](#),[板倉町](#),[明和町](#),[千代田町](#),[大泉町](#),[邑楽町](#)

人口分布² (1 km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



一般病院

¹ 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報参照可能<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

² 太田・館林医療圏を1 km²区画(1 km²メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km²以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km²)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km²未満)。白色は非居住地。出所: 国勢調査(平成22年、総務省) 地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

(太田・館林医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 太田・館林(太田市)は、総人口約 396 千人(2015 年推計)、面積 369 km²、人口密度は 1074 人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 太田・館林の総人口は 2025 年に 379 千人へと減少し(2015 年比-4%)、2040 年に 338 千人へと減少する(2025 年比-11%)ことが予想される。一方、75 歳以上人口は、2015 年の 43 千人が、2025 年にかけて 63 千人へと増加し(2015 年比+47%)、2040 年には 62 千人へと減少する(2025 年比-2%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 太田・館林の一人当たり医療費(国保)は 277 千円(偏差値 42)、介護給付費は 234 千円(偏差値 46)であり、医療費は低く、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 太田・館林の一人当たり急性期医療密度指数³は 0.84、一人当たり慢性期医療密度指数は 0.8 で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が 40(病院医師数 40、診療所医師数 41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は 44 と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は 45 で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は 48 と全国平均レベルである。太田・館林には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の太田記念病院(救命)、500 例以上の館林厚生病院がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 48 と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値 45 とやや少なく、回復期病床数は偏差値 47 とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 45 で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 42 で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 太田・館林の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4963 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 63)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が 3113 床(偏差値 61)、高齢者住宅等が 1850 床(偏差値 55)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3977 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 63)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

75 歳以上 1000 人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設 58、特別養護老人ホーム 57、介護療養型医療施設 57、有料老人ホーム 52、軽費ホームなし(偏差値 43)、グループホーム 52、サ高住 58 である。

³その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0 が全国平均、0.8 を下回ると少ない、0.6 を下回ると非常に少ない、1.2 以上充実、1.5 以上非常に充実

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値 45 とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値 47 とやや少ない。護職員（在宅）の合計は、434 人(75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 44)で、75 歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

【医療と介護の需要予測】

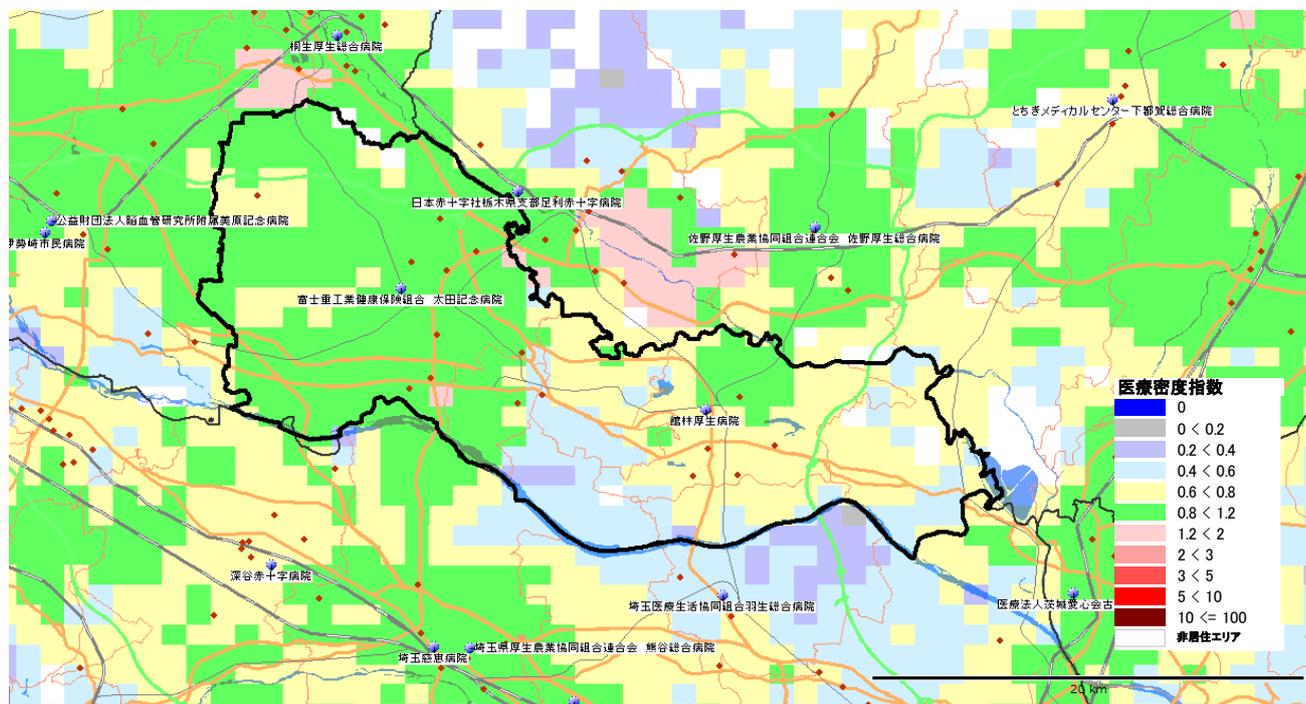
***介護の 2040 年の需要予測：** 現在の介護充足度指数⁴は+16%であり、介護の充足度は高い。2040 年の介護充足度指数は-21%であり、2040 年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の 75 歳 1,000 人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2015 年の全国平均(95.5 床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

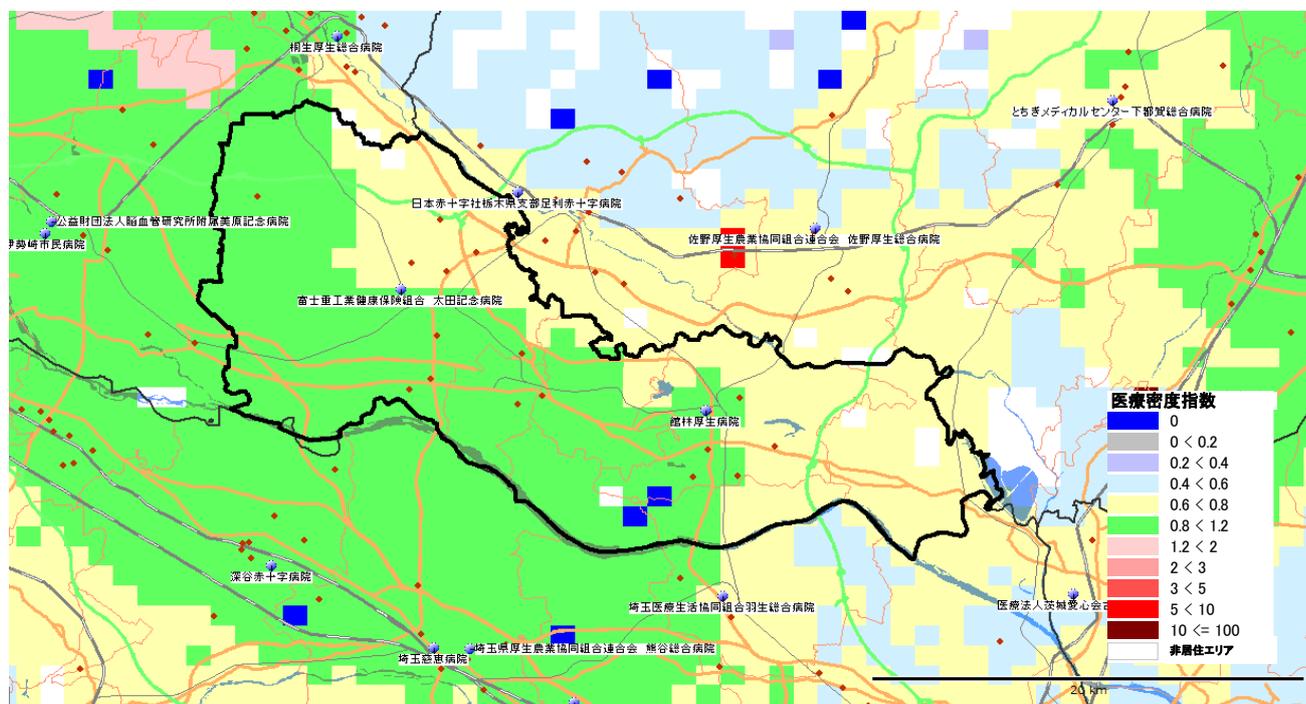
10. 群馬県

2. 医療密度⁵

図表 10-10-1 急性期医療密度指数マップ



図表 10-10-2 慢性期医療密度指数マップ



⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。